

平成25年度農林水産省補助事業産地活性化総合対策事業のうち
産地収益力向上支援事業



安定供給体制の確立に関する事業 「中山間産地等の生産安定」に関する アンケート調査報告書

2014年3月

日本茶ニュービジネス育成強化運営協議会 編

はじめに

この報告書は、農林水産省補助事業「平成25年度産地活性化総合対策事業うち産地収益力向上支援事業(全国推進事業うちニュービジネス育成・強化支援事業)」の安定供給体制の確立に関する事業の中でアンケート調査を実施した報告書である。平成23年度から平成25年度までの3年間、公益社団法人主催の茶審査技術研修会に参加した茶生産者、茶販売業者、茶関係団体職員を対象として実施したものである。

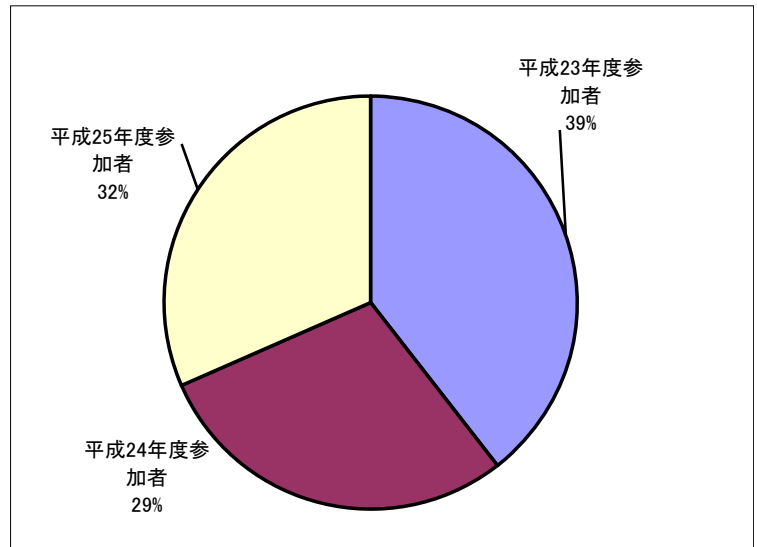
この報告書が、今後の茶業振興及び茶文化の振興の一助になれば幸いである。

日本茶ニュービジネス育成強化運営協議会
会長 武田 善行

回答者 属性

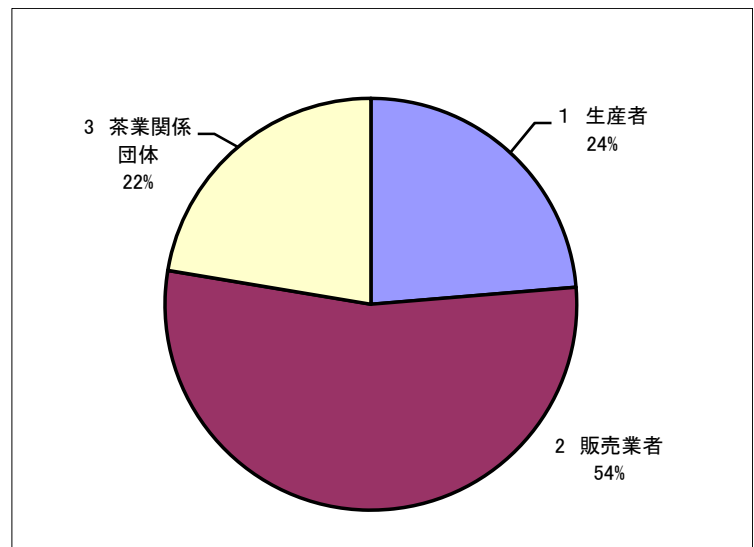
年 度	人 数
平成23年度参加者	30
平成24年度参加者	22
平成25年度参加者	24

N=76



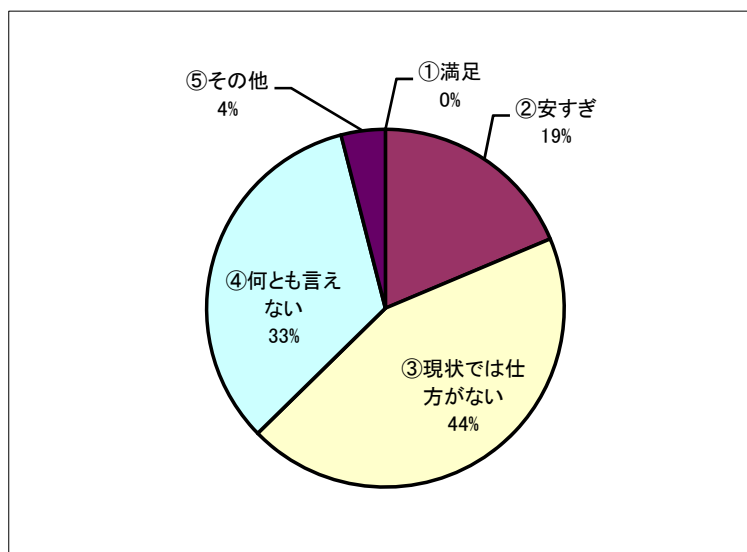
回答内容	回答数
1 生産者	18
2 販売業者	41
3 茶業関係団体	17
4 その他	0

N=76



【設問 1】現在の茶価をどう捉えていますか

全体集計



回答内容	回答数
①満足	0
②安すぎ	14
③現状では仕方がない	33
④何とも言えない	25
⑤その他	3

N= 75

自由記述欄

<生産者>

- 小規模な生産者では利益が出てこない。
- 工場の設備等すべてを考えると、もう少し高くなってほしい。
- 今の状況では辞めていく人が増えていく。
- 現状ではまだ満足の行く荒茶ができていない。

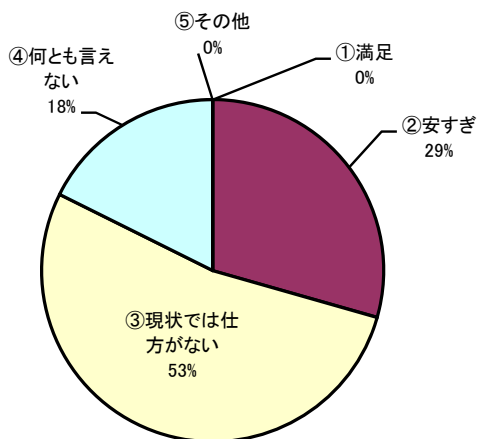
<販売業者>

- 全国的には下がっているが県としては満足。
- 安すぎというべきか、安いお茶しか売れていない。
- 需要(特に茶価)が低いため。
- 高い
- 需要と供給のバランスが崩れた現状では仕方がない。
- 茶の消費減少、放射能問題など現状は仕方ない。
- 品質と価格が合っておらず、品質の割に価格が高い。
- 今までが高すぎるのではないかと思う。
- 売り方や見せ方ではカバーできない素材の良し悪しがある。より良いものを生産するべきだ。
- 販売の向上が難しい。
- ただし、業務用等に使われる様な下級茶は高いと思います。
- 生産サイドから見れば安い消費サイドから見れば温度差があると思います。

<茶業関係団体>

- 需要が減っているため。
- 生産・加工にかかる経費を考えると安い。
- 若者はそれほど意識していないと思います。
- 生産者によって格差があるので何とも言えない。
- 需要が少なければ価格は上がらないと思います
- リーフ茶の消費低迷が根本としてあるが、このままでは産地の存続が危惧される

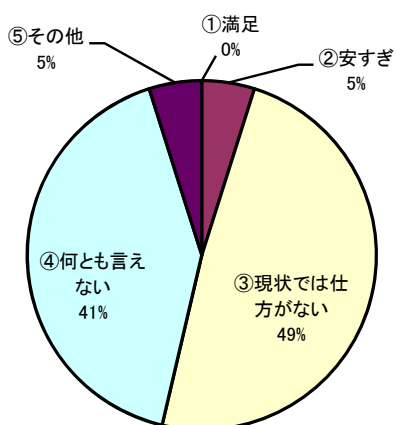
生産者



回答内容	回答数
①満足	0
②安すぎ	5
③現状では仕方がない	9
④何とも言えない	3
⑤その他	0

N=17

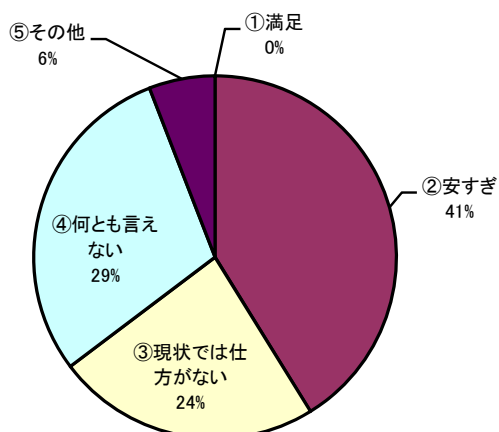
販売業者



回答内容	回答数
①満足	0
②安すぎ	2
③現状では仕方がない	20
④何とも言えない	17
⑤その他	2

N=41

茶業関係団体

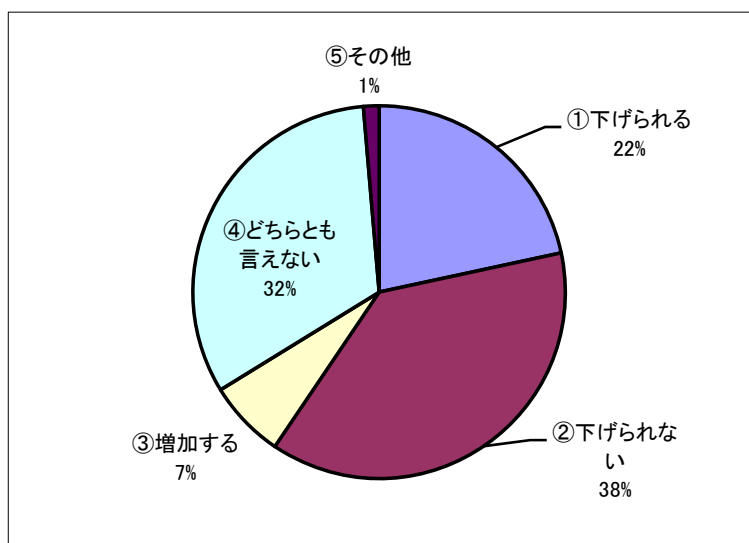


回答内容	回答数
①満足	0
②安すぎ	7
③現状では仕方がない	4
④何とも言えない	5
⑤その他	1

N=17

【設問 2】生産費は下げられると思いますか

全体集計



回答内容	回答数
①下げられる	16
②下げられない	28
③増加する	5
④どちらとも言えない	24
⑤その他	1

N=74

自由記述欄

<生産者>

- 小規模農家は厳しいが、大型FA工場はまだ下げられると思う。
- 円安と資材原材料供給不足により、増加していくと思われる。
- 8%増税や年々増加する燃料費の高騰等でコストの下げようがない。
- 省力化機械に頼った、生産費削減は本質的な問題解決にならない。
- 原油の高騰による、燃料費・肥料費・資材費が高い。

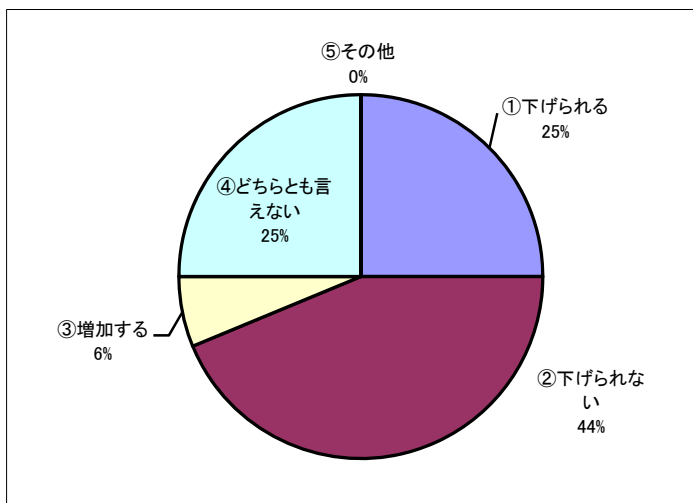
<販売業者>

- 消費が減っているからといって安値にする必要はない。高品質維持は生産の意欲から。
- 内容がいいお茶を生産するためには金がかかると思う。
- 質を下げないものを作るため、又減らさないため下げない方が良いと思う。
- 茶期によると思いますが、全体では限界ではないでしょうか。
- 毎年同じ原料、またそれより良い原料、生茶を作るとなると絶対経費が掛かってきます。それだけは下げれないと思います。
- 生産費を下げる＝味の低下をイメージしてしまう。
- 大規模化により、更に効率化は上がるかもしれないが、肥料代も上昇する可能性がある。
- 燃料費、資材などの高騰などで、現状では無理ではないかと思います。
- 燃料費、消費税等の増加に比例して増加する。

<茶業関係団体>

- 肥料代よりも農薬代でコストを下げる。
- 安心・安全が求められる中、検査費などの発生するのではないかと思う。輸送費等も。生産費を下げたとしても品質に影響がでる可能性
- 資材の共同購入や茶工場の共同化、協業化が必要で方法が大切

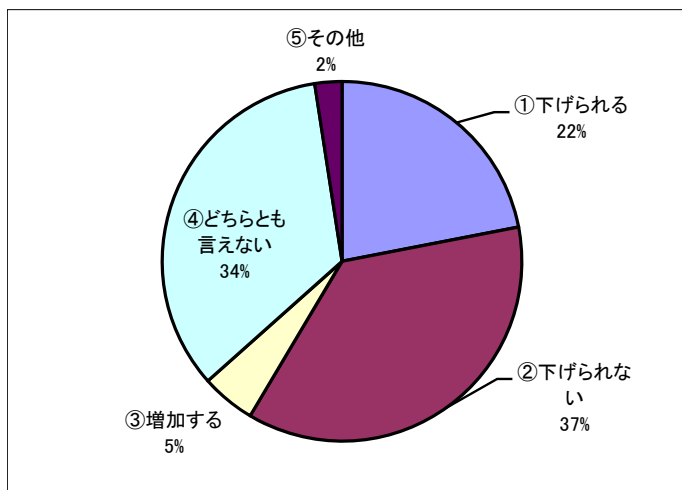
生産者



回答内容	回答数
①下げられる	4
②下げられない	7
③増加する	1
④どちらとも言えない	4
⑤その他	0

N=16

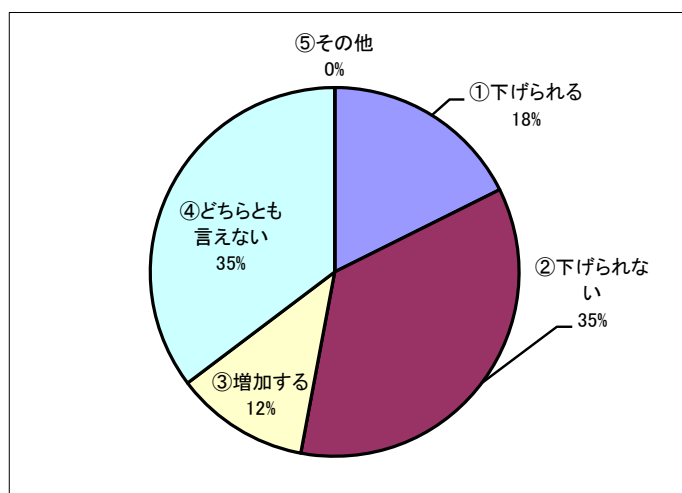
販売業者



回答内容	回答数
①下げられる	9
②下げられない	15
③増加する	2
④どちらとも言えない	14
⑤その他	1

N=41

茶業関係団体

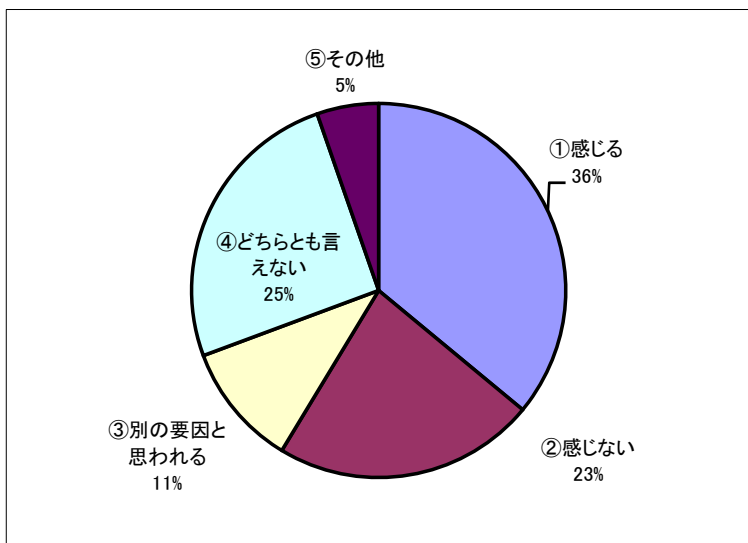


回答内容	回答数
①下げられる	3
②下げられない	6
③増加する	2
④どちらとも言えない	6
⑤その他	0

N=17

【設問 3】施肥削減で茶の味は低下したと感じますか

全体集計



回答内容	回答数
①感じる	27
②感じない	17
③別の要因と思われる	8
④どちらとも言えない	19
⑤その他	4

N=75

自由記述欄

<生産者>

- 畑での生葉の持ち出し量で施肥量も増減して良いと思う。
- 茶価が安いので、量を取るため味が低下する。
- 毎年同じ場所から購入していて分かる。(肥料を安い物に変えた)
- 但し、農薬の使用軽減などで、害虫が増えたなど他の要因もあると思う
- 配合価格肥料でなく、鶏糞、草木堆肥で有機土壌とする
- 量だけの問題ではないとは思いますが…。

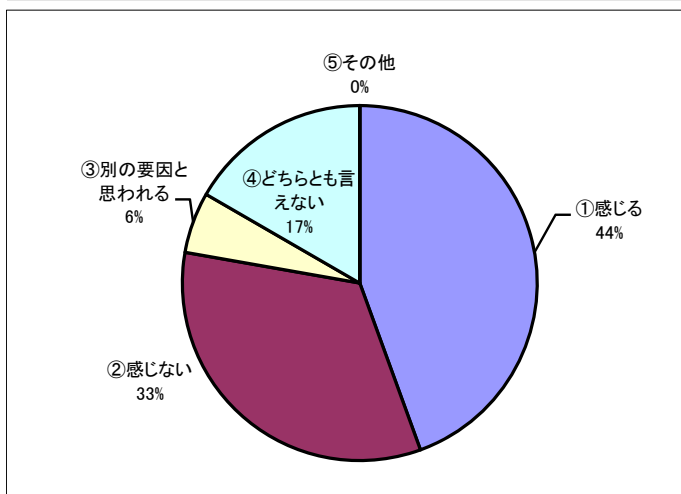
<販売業者>

- 産地全体で施肥が減っています。高齢化が一番の問題です。(世話不足)
- 昔のお茶の方が良いとの意見を耳にするが、昔を知りません。今から上を目指せば良い。
- 産地や価格帯にもよりますが、前年度よりも良い茶を見る機会が少ないです。
- 施肥削減の関係もあると思いますが老齡化、気候、環境の変化、諸々、色々あると思います。
- 昔の方が味はうまい。
- 施肥削減も要因のひとつ。摘採回数増加も茶の味を低下させた要因と思う。
- 消費者の声として、たまに聞く。
- 施肥削減前の方が良いお茶ができていたと聞きます。
- 生産者として理解がどれほどあるのかわからない。
- 茶業経験が浅いため回答不可。
- うま味に関しては低下したと感じるが、一般消費者からするとさほど差を感じないと思う。

<茶業関係団体>

- 茶のうまみ、コクが低下したように思う。
- 茶指導員になって日が浅いため、わかりません。
- 茶樹の老木化。
- 勉強不足ですが、わかりません。
- 私の担当地域では、近年、天候による影響も要因と思われます。

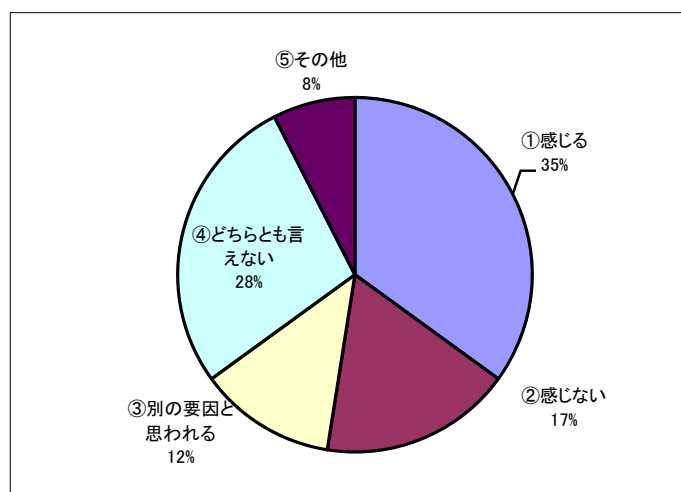
生産者



回答内容	回答数
①感じる	8
②感じない	6
③別の要因と思われる	1
④どちらとも言えない	3
⑤その他	0

N=18

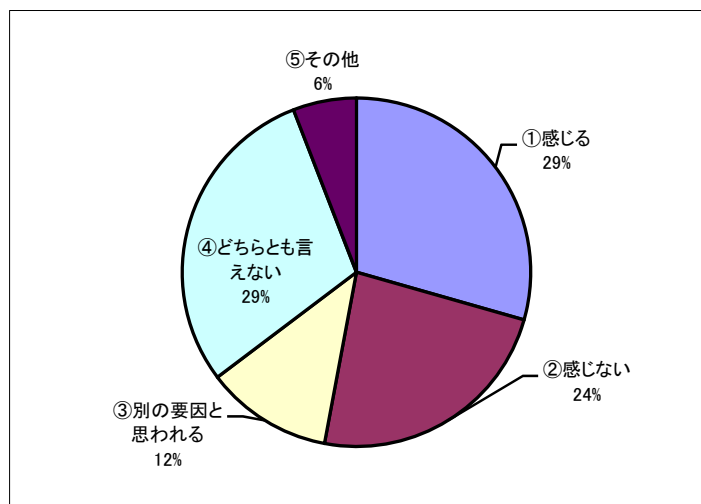
販売業者



回答内容	回答数
①感じる	14
②感じない	7
③別の要因と思われる	5
④どちらとも言えない	11
⑤その他	3

N=40

茶業関係団体

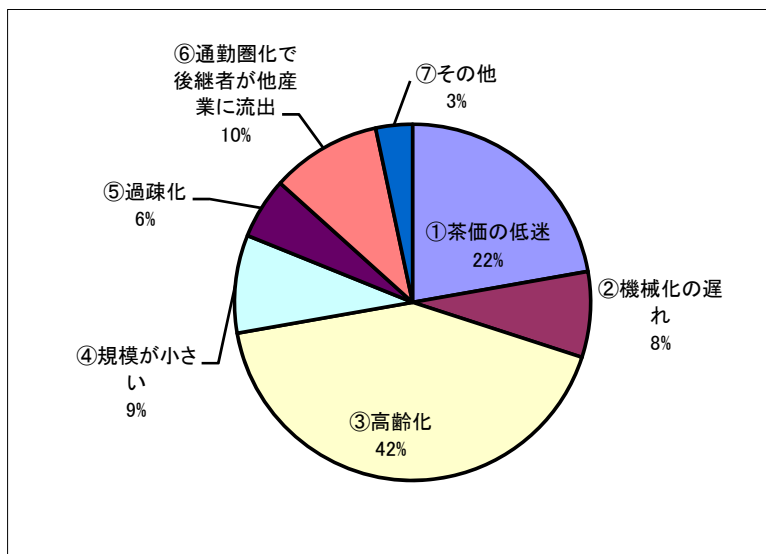


回答内容	回答数
①感じる	5
②感じない	4
③別の要因と思われる	2
④どちらとも言えない	5
⑤その他	1

N=17

【設問 4】中山間地茶業が低迷している要因は何だと思いますか

全体集計



回答内容	回答数
①茶価の低迷	20
②機械化の遅れ	7
③高齢化	38
④規模が小さい	8
⑤過疎化	5
⑥通勤圏化で後継者が他産業に流出	9
⑦その他	3

N=75

自由記述欄

<生産者>

- 早場の茶をあまりにも高く買いすぎなのでは？
- 平地と品質の差が少なくなっているからではないか。
- 全てにおいて不利な点が多いと思う。
- ①～⑥すべて当てはまるがしいて言うなら⑥。
- 複合的に要因があると思います。

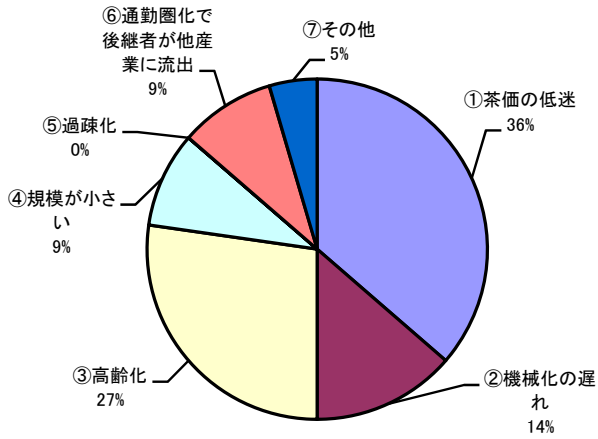
<販売者>

- 若手の後継者不足。
- 地域全体の活性化が必要。
- 後継者不足(大変さ、難しさを感じていると思う)。
- 需要減少により
- 全て
- 高齢化もあるが意欲の低下もある。
- 茶商側が大ロットの荒茶を好んで買うのも原因の一つではないでしょうか。
- 後継者不足もあると思います。
- ①～⑥すべて要因として考えられる。
- 全てが当てはまると感じる。

<茶業関係団体>

- 後継者不足。
- 高齢化による担い手減少の影響は大きいと思う。
- 高齢化による栽培管理作業の低下や土地条件により大規模化が難しいため。

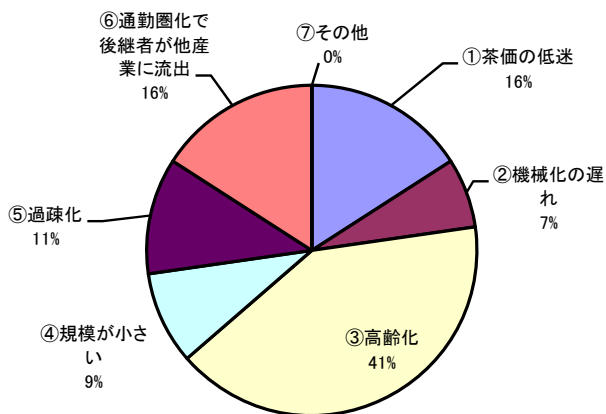
生産者



回答内容	回答数
①茶価の低迷	8
②機械化の遅れ	3
③高齢化	6
④規模が小さい	2
⑤過疎化	0
⑥通勤圏化で後継者が他産業に流出	2
⑦その他	1

N=18

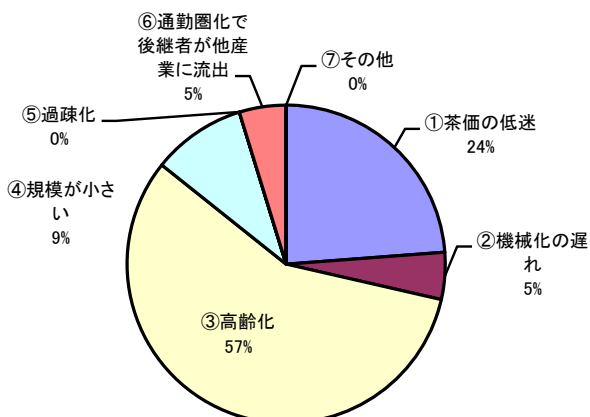
販売業者



回答内容	回答数
①茶価の低迷	7
②機械化の遅れ	3
③高齢化	18
④規模が小さい	4
⑤過疎化	5
⑥通勤圏化で後継者が他産業に流出	7
⑦その他	0

N=41

茶業関係団体

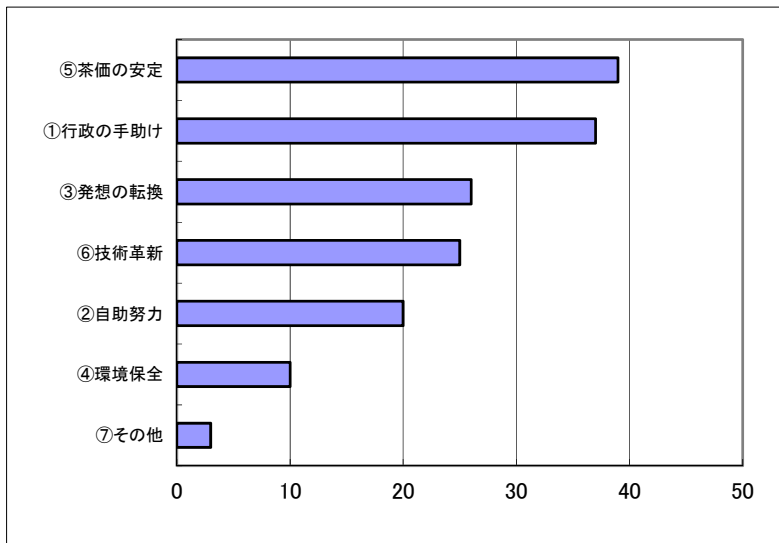


回答内容	回答数
①茶価の低迷	5
②機械化の遅れ	1
③高齢化	12
④規模が小さい	2
⑤過疎化	0
⑥通勤圏化で後継者が他産業に流出	1
⑦その他	0

N=17

【設問 5】中山間地の活性化には何が最も必要だと思いますか(最大3つまで可)

全体集計



回答内容	回答数
①行政の手助け	37
②自助努力	20
③発想の転換	26
④環境保全	10
⑤茶価の安定	39
⑥技術革新	25
⑦その他	3

N=75

自由記述欄

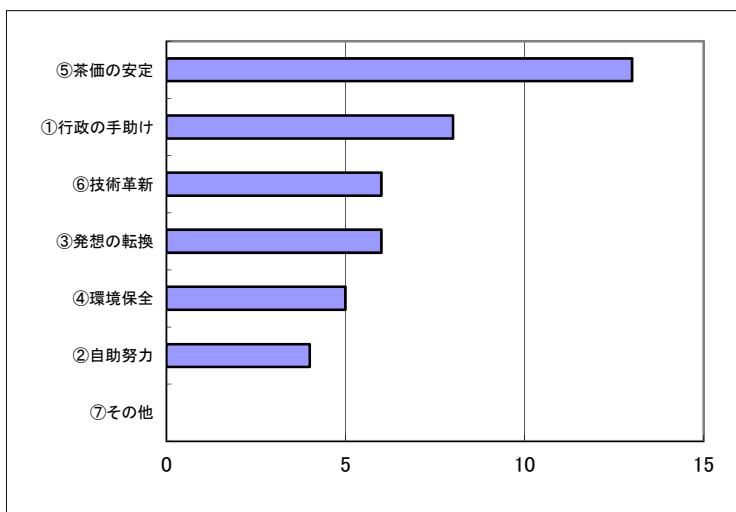
<販売者>

- 茶価が安定すれば若い方も就農するだろうし、やる気がでる。だが、それを実現するためには①～④、⑥全てが必要な気がする。
- 売り方、作りなどの発想の転換などが大事。
- 品質重視。
- 傾斜地だからこそ、中山間地だからこそその悩みに全力で向かう。
- 良いものは良い、希少価値、ブランドが広まれば。
- 農地の集積、農業法人や一般の法人の進出。
- 個性が強い茶は茶商よりも行政の方がPRしたがると思います。
- 地域産地のまとめ、そして茶作りに対する、ブレない信念、ブランド力の構築だと思います。

<茶業関係団体>

- 新製品の開発。
- 労力削減につながる技術の開発が不可欠だと思う。
- 災害防止や環境保全など、儲からない大切な部分を重視することが必要だと思います。
- 他産地へのPR活動など。

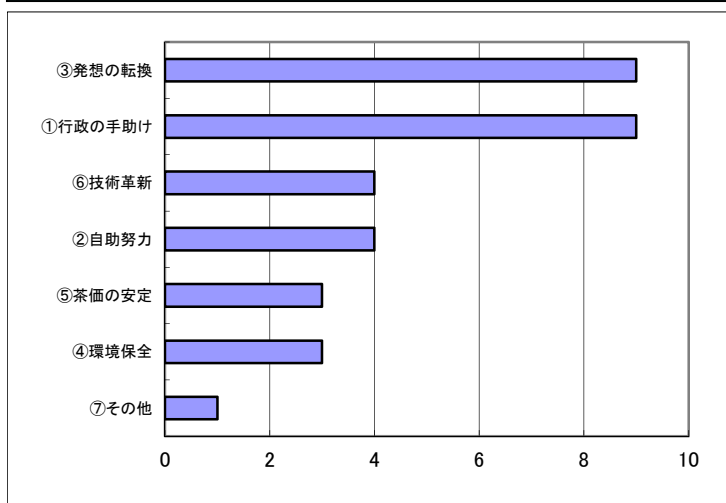
生産者



回答内容	回答数
①行政の手助け	8
②自助努力	4
③発想の転換	6
④環境保全	5
⑤茶価の安定	13
⑥技術革新	6
⑦その他	0

N=18

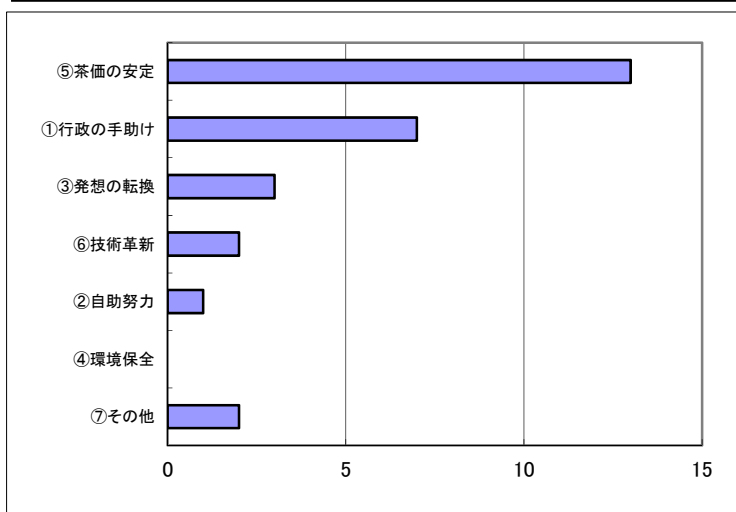
販売業者



回答内容	回答数
①行政の手助け	22
②自助努力	15
③発想の転換	18
④環境保全	5
⑤茶価の安定	13
⑥技術革新	17
⑦その他	1

N=41

茶業関係団体

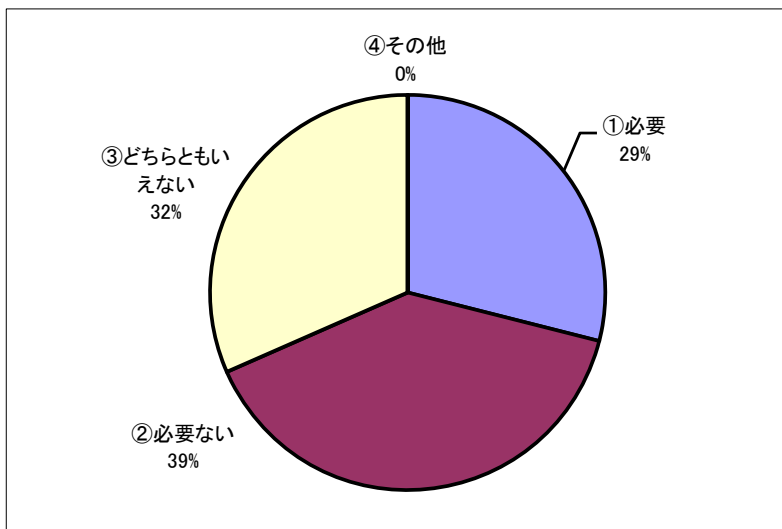


回答内容	回答数
①行政の手助け	7
②自助努力	1
③発想の転換	3
④環境保全	0
⑤茶価の安定	13
⑥技術革新	2
⑦その他	2

N=17

【設問 6】中山間地の茶の価値を高めるために中山間地の専門市場が必要と
 思いますか

全体集計



回答内容	回答数
①必要	22
②必要ない	30
③どちらともいえない	24
④その他	0

N=76

自由記述欄

<生産者>

- ただ専門市場を作るだけでなく、その地域のブランド化などの努力も必要だと思う
- 味で競争すべき。
- 特徴、こだわりのアピールを行う。(場所も)
- 市場があることでやる気(生産者の)につながると思う。

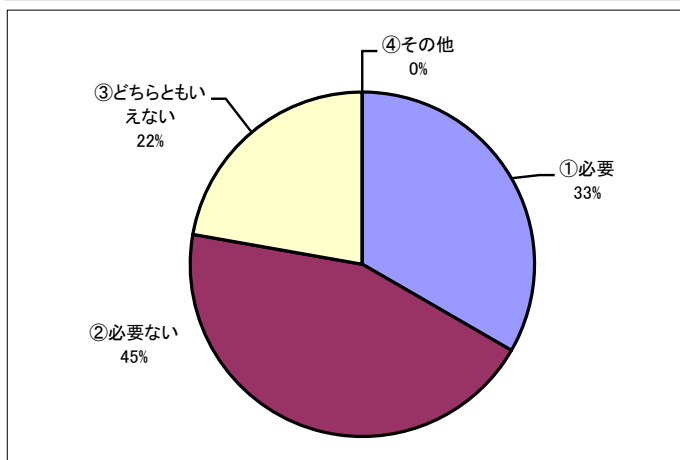
<販売者>

- 中山間地の専門市場にどれだけ需要があるかわかりませんが、話題にはなるので良いと思います。
- 静岡茶市場がその役割を担えば良い。
- 外に出さなければ広がらない。
- 中山間というブランドで売れる。
- おもしろいと思うが、そもそもどのような茶があるか消費者を教育する必要がある。
- 一般消費者からすると平地だろうと山間地だろうとその違いを感じることはできないと思う。

<茶業関係団体>

- 相場ではなく、荒茶を見て買ってもらえる場所があると良い。
- 分散化による競争力低下を招くより地域の特性を生かした生産販売を見出すことが必要だと思います。

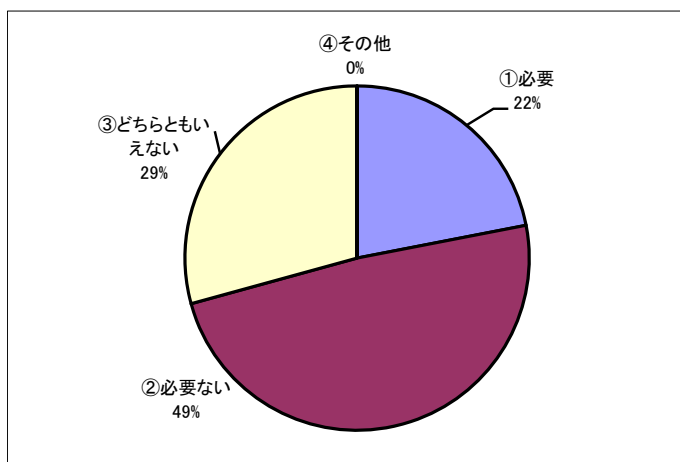
生産者



回答内容	回答数
①必要	6
②必要ない	8
③どちらともいえない	4
④その他	0

N=18

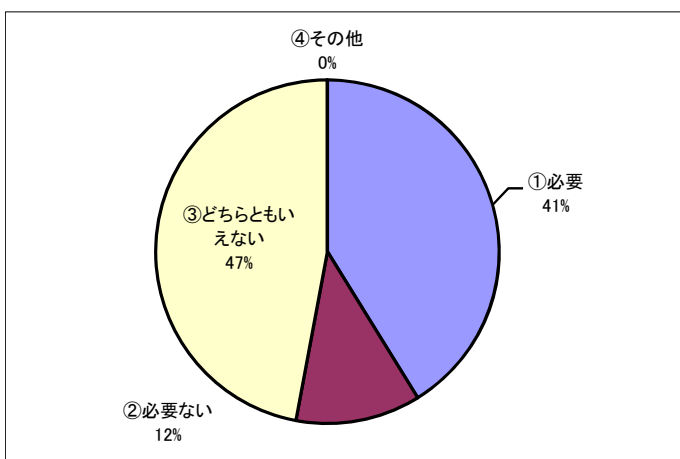
販売業者



回答内容	回答数
①必要	9
②必要ない	20
③どちらともいえない	12
④その他	0

N=41

茶業関係団体

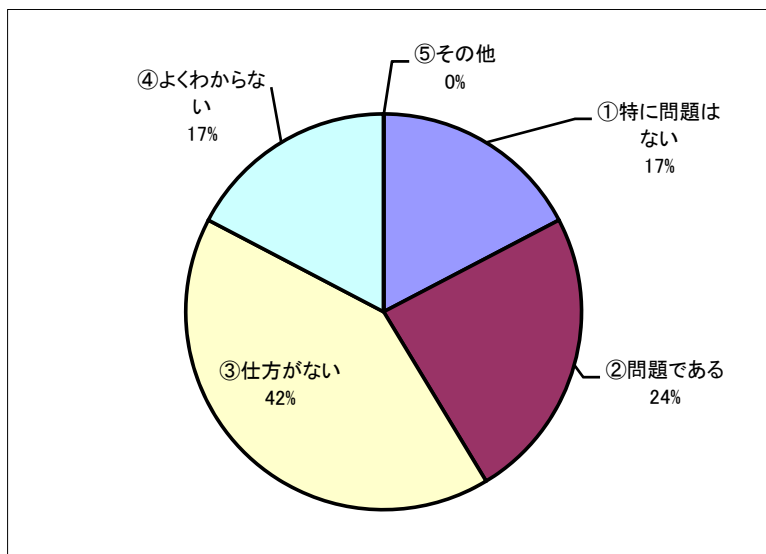


回答内容	回答数
①必要	7
②必要ない	2
③どちらともいえない	8
④その他	0

N=17

【設問 7】製茶工場の稼働日数が少ないことについてどう思いますか

全体集計



回答内容	回答数
①特に問題はない	13
②問題である	18
③仕方がない	31
④よくわからない	13
⑤その他	0

N=75

自由記述欄

<生産者>

- 下級茶でも工場が忙しくないと利益は産まれない。
- 摘み回数を増やし、茶の製品種を増やす。
- ラインの強化よりも低コストでさばける。

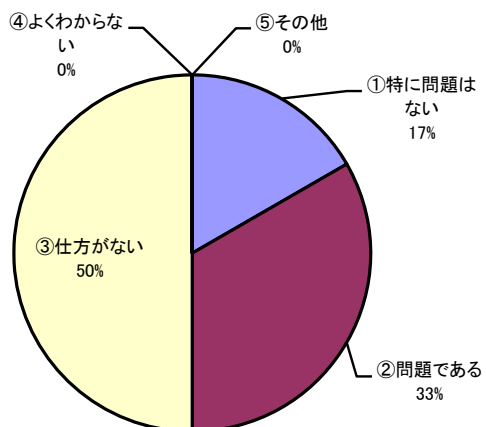
<販売者>

- 他の生産物の乾燥等に転用できないものかと考えている。
- 空いている時期に、他の業者に貸し出せないか。
- 各産地で茶以外の特産品を製茶機械を使って加工して茶とブレンドして売れたら良いなと思います。
- 他の農産物などの扱いを増やす。
- 稼働率を上げることは大事だと思う。
- 茶の生育上仕方がないと思う。

<茶業関係団体>

- 生茶の数量が減ってきている。
- 多品目にも使用できるようにしたい。

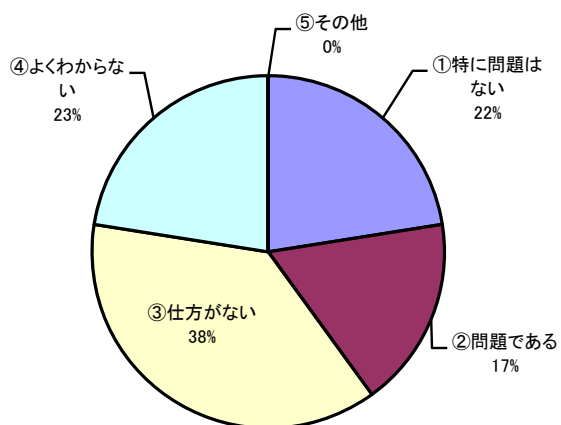
生産者



回答内容	回答数
①特に問題はない	3
②問題である	6
③仕方がない	9
④よくわからない	0
⑤その他	0

N=18

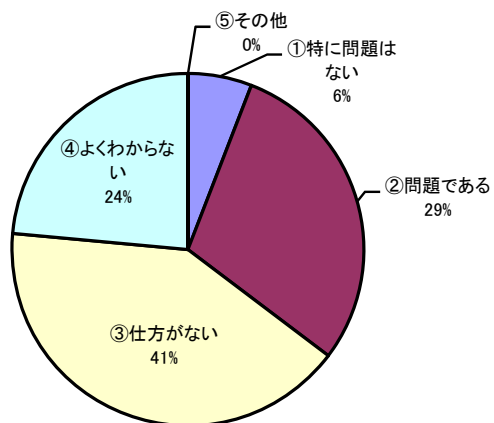
販売業者



回答内容	回答数
①特に問題はない	9
②問題である	7
③仕方がない	15
④よくわからない	9
⑤その他	0

N=40

茶業関係団体

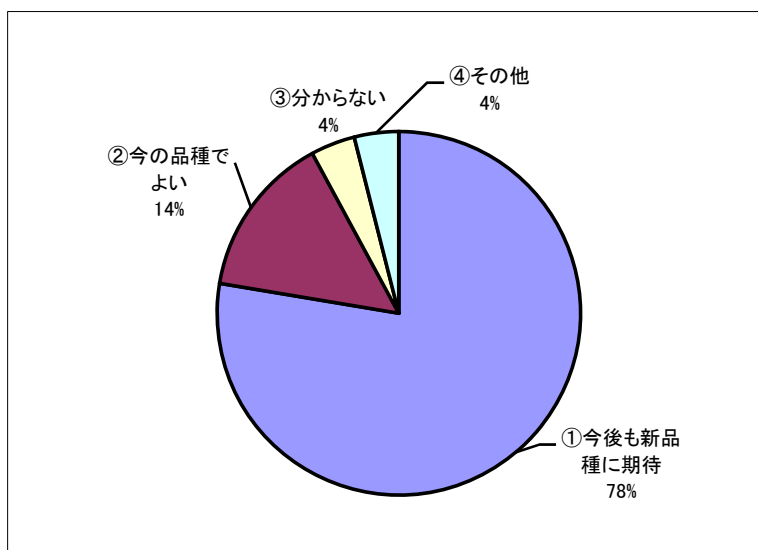


回答内容	回答数
①特に問題はない	1
②問題である	5
③仕方がない	7
④よくわからない	4
⑤その他	0

N=17

【設問 8】茶の品種についてどう思いますか

全体集計



回答内容	回答数
①今後も新品種に期待	59
②今の品種でよい	11
③分からない	3
④その他	3

N=76

自由記述欄

<生産者>

- やぶきたの偏重の現状は打開すべきだと思う。
- 各地域の風土、気象条件、栽培方法に適した品種を開発してほしい。
- 茶木の種類でなく、加工茶の品種を多様化する。
- 茶も機能性食品として注目される分野があるので。
- さえみどりやゆたかみどりといった優良品種が今後、次々に出ることに期待。

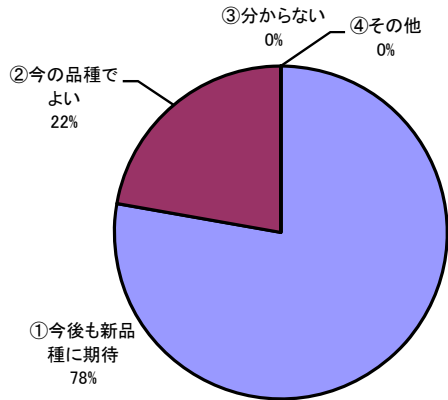
<販売者>

- 水色の良い品種などは期待。
- 個性的な新品種が出てくる事を期待します。
- 消費者は、茶の品種に関して興味を持っている方はほとんどいない。
- 話題性もあり、とても期待。
- 供給側としては、よい品種が望ましいが、今ある品種の消費者の中での認知度がどの程度のものか。
- 健康面でもっと機能性のある茶の品種に期待したい。
- 新品種だけでなく従来の品種の見直しも必要だと思います。
- 個人的には何の品種でも美味しく売ってくれれば良いのですが生産意欲、販売意欲に繋がる新品種はおいに期待します。

<茶業関係団体>

- 地域独自のブランドを作るべき。
- 特徴があるお茶を作るという意味で期待。
- 品種茶の価格が品質に関係なく安い。
- 現代の流れとともにニーズに合った品種も必要だと思います。
- 消費者ニーズに沿った新品種に期待します。
- 品種開発により、生産性・品質向上につながる可能性がある。
- 低コスト高品質品種の開発や現在の流通ニーズに合った品種の育成が期待される。

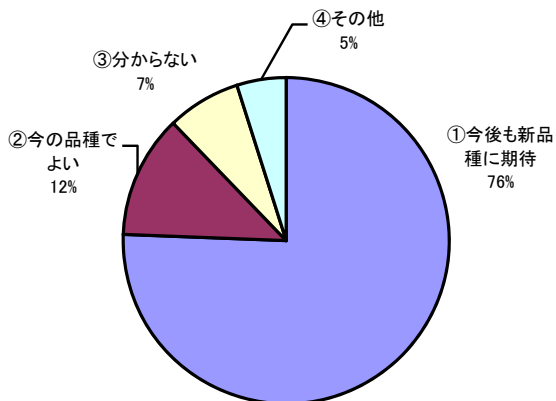
生産者



回答内容	回答数
①今後も新品種に期待	14
②今の品種でよい	4
③分からない	0
④その他	0

N= 18

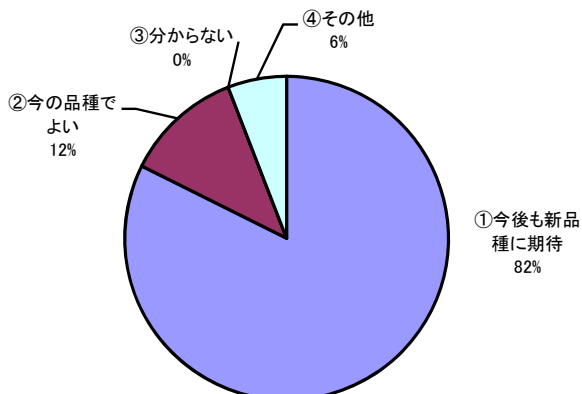
販売業者



回答内容	回答数
①今後も新品種に期待	31
②今の品種でよい	5
③分からない	3
④その他	2

N= 41

茶業関係団体

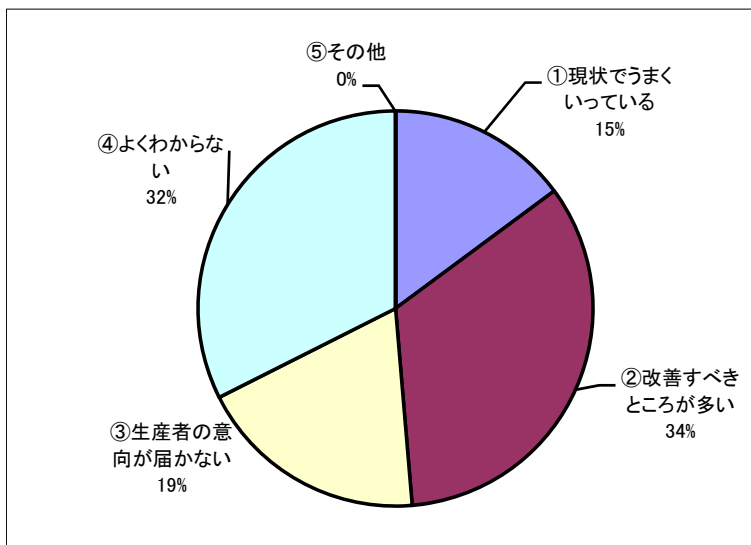


回答内容	回答数
①今後も新品種に期待	14
②今の品種でよい	2
③分からない	0
④その他	1

N= 17

【設問 9】生産と流通の関係についてどう思いますか

全体集計



回答内容	回答数
①現状でうまくいっている	11
②改善すべきところが多い	25
③生産者の意向が届かない	14
④よくわからない	24
⑤その他	0

N= 74

自由記述欄

<生産者>

- 生産者も大変だが、流通側も大変。お互いによくなる方法を見つけたい。
- 仕方のないことだとは思いますが、作り手の想いと市場の動向が合わない場合がある。

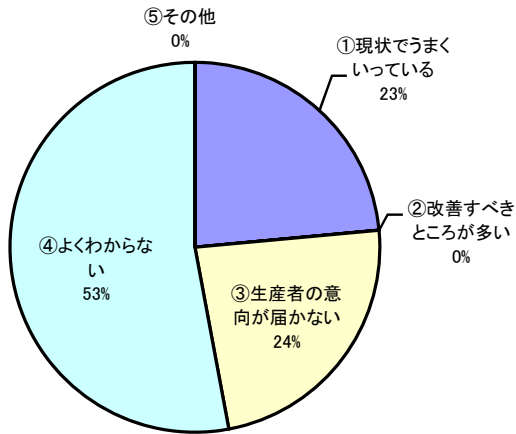
<販売者>

- 生産者と問屋の意見が合わない。
- 生産過剰状態であるのに、茶価が安いからといって量取り、面積拡大の行う生産者の意向がわからない。
- 生産と消費のギャップが一番の問題点だと思います。

<茶業関係団体>

- 八十八夜までの勝負になってしまっている。
- 生産、流通、販売の専門色を強めながら協力しあう新しい体制づくりが必要である。

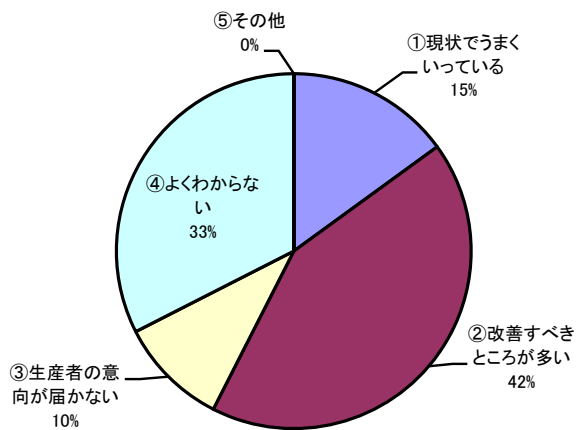
生産者



回答内容	回答数
①現状でうまくいっている	4
②改善すべきところが多い	0
③生産者の意向が届かない	4
④よくわからない	9
⑤その他	0

N=17

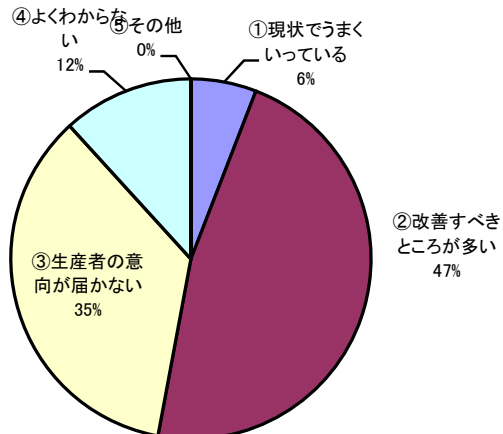
販売業者



回答内容	回答数
①現状でうまくいっている	6
②改善すべきところが多い	17
③生産者の意向が届かない	4
④よくわからない	13
⑤その他	0

N=40

茶業関係団体

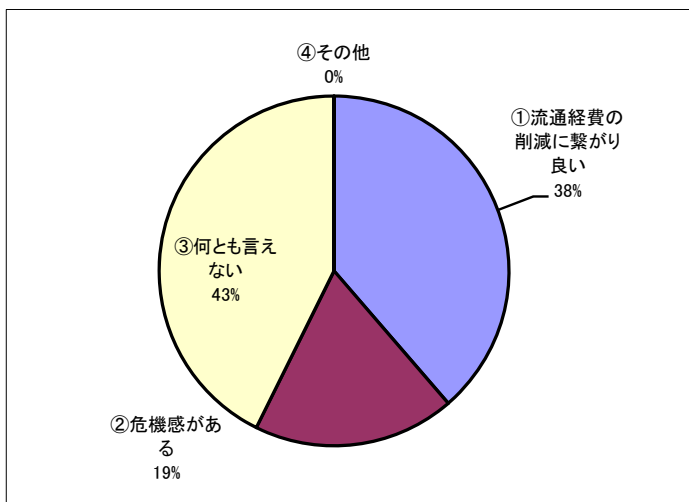


回答内容	回答数
①現状でうまくいっている	1
②改善すべきところが多い	8
③生産者の意向が届かない	6
④よくわからない	2
⑤その他	0

N=17

【設問10】流通の簡素化(中抜き)についてどう思いますか

全体集計



回答内容	回答数
①流通経費の削減に繋がりが良い	29
②危機感がある	14
③何とも言えない	32
④その他	0

N= 75

自由記述欄

<生産者>

- 生産から見ると良いと思う。
- 消費者にとっても直販などが増えることによって、茶の価格や品質が良くなるのはいいことだと思う。
- 削減分が少しでも茶価に反映されなければ意味がないが…。
- 中間を抜くとコストは下がるが色々な面で問題が起きそう。
- いい茶をつくっても、それを評価してくれる人がいなくなる。
- 品質の安定供給ができなくなるというリスクもある。

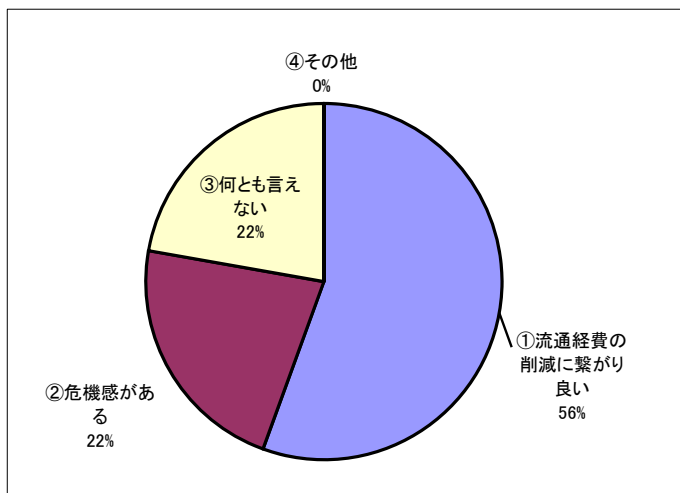
<販売者>

- 中間業社は何かしらのブランド力が無いと今後はきびしいと思います。
- 良いものが流通しなくなる危機感があります。
- 美味しいお茶が消費者に届けられるなら。
- 仕入れには主に斡旋業者を使っているから。
- ひとつの手段としては簡素化も良い。
- 大産地では到底無理でも小産地ならやるべき。
- 経費削減ができればよいが、売り方などの付加価値が下がるのは避けるべき。
- 危機感を感じるが時代の流れから見れば当然のことだと感じる。

<茶業関係団体>

- 経費の一部削減は考えられるが、それ以上の新たなリスクの増加が懸念されます。

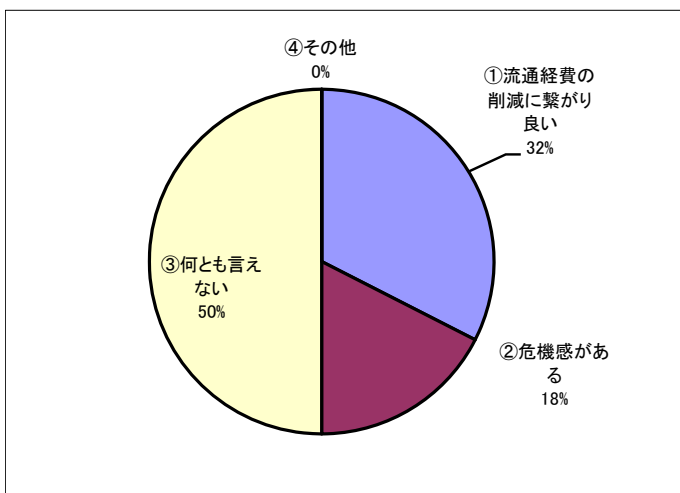
生産者



回答内容	回答数
①流通経費の削減に繋がりが良い	10
②危機感がある	4
③何とも言えない	4
④その他	0

N= 18

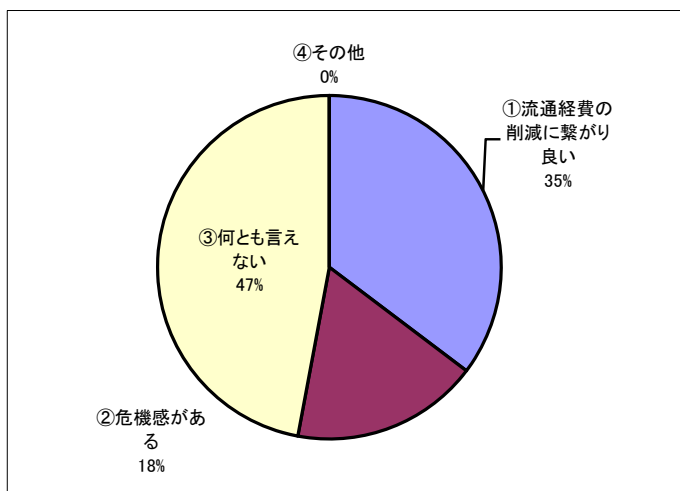
販売業者



回答内容	回答数
①流通経費の削減に繋がりが良い	13
②危機感がある	7
③何とも言えない	20
④その他	0

N= 40

茶業関係団体

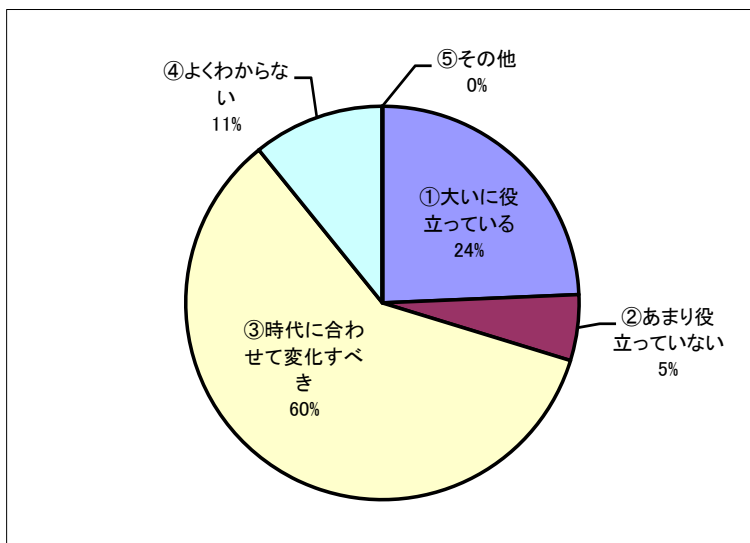


回答内容	回答数
①流通経費の削減に繋がりが良い	6
②危機感がある	3
③何とも言えない	8
④その他	0

N= 17

【設問11】茶の流通における茶市場についてどう思いますか

全体集計



回答内容	回答数
①大いに役立っている	18
②あまり役立っていない	4
③時代に合わせて変化すべき	44
④よくわからない	8
⑤その他	0

N=74

自由記述欄

<生産者>

●昔は多くの茶を早く見ることができる場として成り立っていたが、運送網が発達し、サンプル茶がすぐに取り寄せられる昨今では、あり方を変化させたほうがいいと思う。

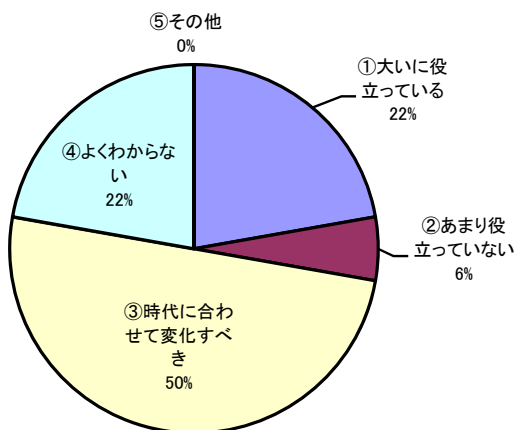
<販売者>

- 茶市場を使っていない。
- 鹿児島茶市場は非常に時代への対応が良いと考える。
- 生産者サイドからの不満を良く耳にする。
- むしろ変化すべきなのは流通業社だと思います。
- 産地により方法は違いますけど役割は一緒でおいに役立っております。

<茶業関係団体>

- 流通の効率化ができていると思う。
- 茶の仲介だけでなく、生産と流通のパイプ役として、また、情報の集約・解析・発信を両方の立場から行える場であると思います。

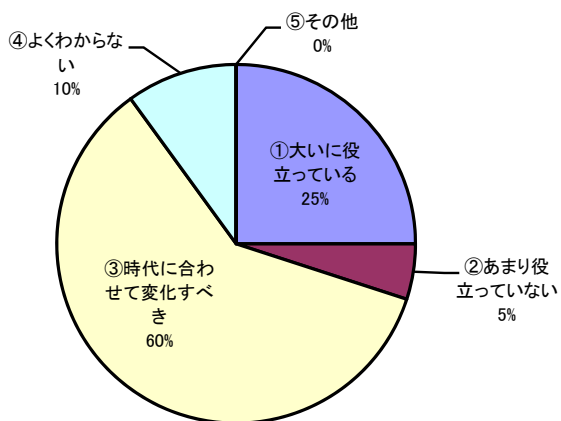
生産者



回答内容	回答数
①大いに役立っている	4
②あまり役立っていない	1
③時代に合わせて変化すべき	9
④よくわからない	4
⑤その他	0

N=18

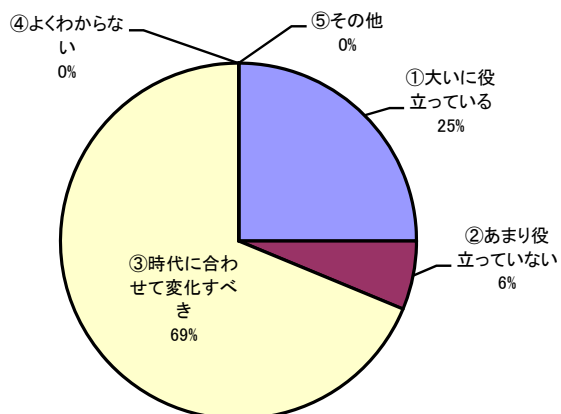
販売業者



回答内容	回答数
①大いに役立っている	10
②あまり役立っていない	2
③時代に合わせて変化すべき	24
④よくわからない	4
⑤その他	0

N=40

茶業関係団体

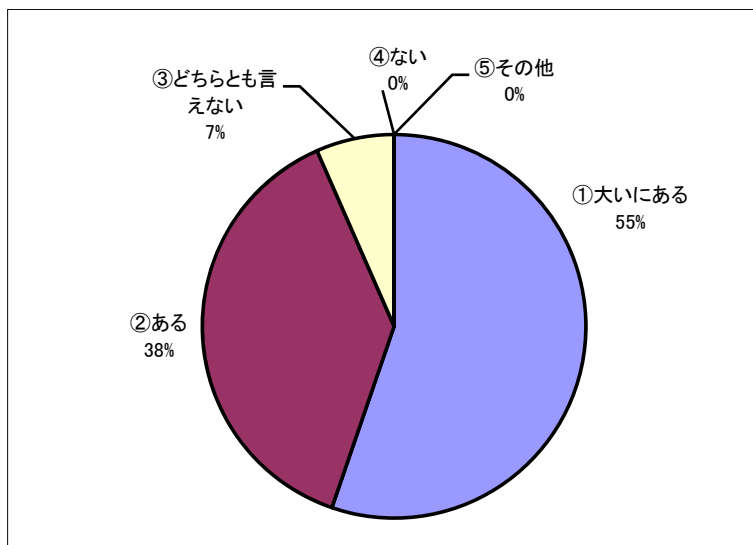


回答内容	回答数
①大いに役立っている	4
②あまり役立っていない	1
③時代に合わせて変化すべき	11
④よくわからない	0
⑤その他	0

N=16

【設問12】日本茶の輸出の可能性についてどう思いますか

全体集計



回答内容	回答数
①大いにある	42
②ある	29
③どちらとも言えない	5
④ない	0
⑤その他	0

N=76

自由記述欄

<生産者>

- 残留農薬基準の問題を克服する必要がある。日本の基準の近づくようもっと働きかけてほしい
- 健康趣向品としての位置取りをすればよいのではないか
- 日本食といっしょに。

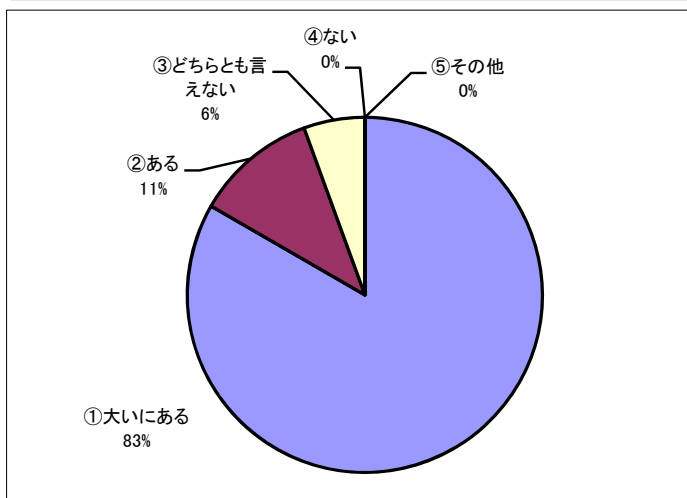
<販売者>

- セシウムの問題が収まれば、ある。
- 近年欧米で見られる日本食ブーム、健康志向品として注目されると思う。
- 日本茶の市場、将来を考えると挑戦していくべき。
- 日本の繊細なものの代表として世界に知ってもらう。
- 日本より茶を飲む国は多くあり、健康志向にも合致する。
- 和食が無形文化遺産に登録されたので可能性はあると思います。
- 時間はかかると思うがアプローチする魅力はある。
- 飲料の多様化によるものなのであまり期待はできない。
- 加糖飲料としても紹介していけば良いと思います。

<茶業関係団体>

- 日本文化は世界でも広がりを見せているので可能性はあると思う。
- 「和食」無形文化遺産登録や機能性や効能と合わせてのPRなど可能性大であると思います
日本食ブームなどもあり、外国人がお茶に興味をもっていると思うから。

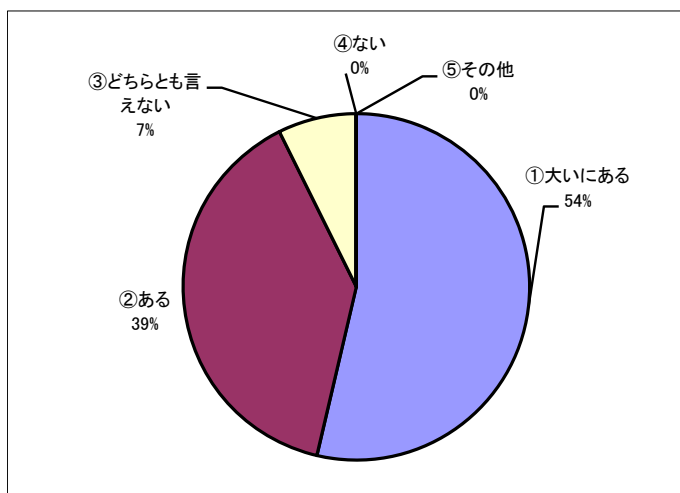
生産者



回答内容	回答数
①大いにある	15
②ある	2
③どちらとも言えない	1
④ない	0
⑤その他	0

N=18

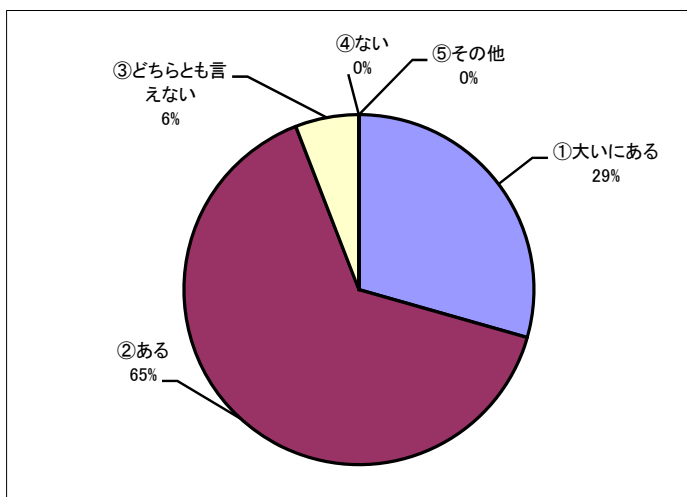
販売業者



回答内容	回答数
①大いにある	22
②ある	16
③どちらとも言えない	3
④ない	0
⑤その他	0

N=41

茶業関係団体

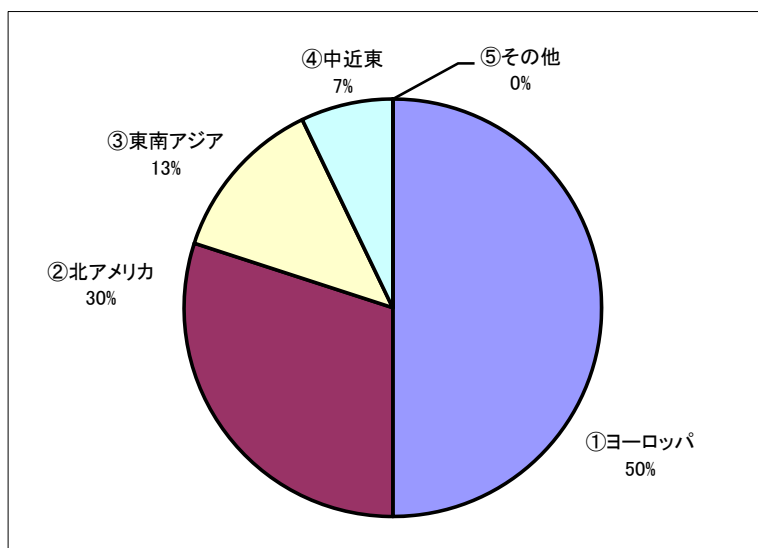


回答内容	回答数
①大いにある	5
②ある	11
③どちらとも言えない	1
④ない	0
⑤その他	0

N=17

【設問13】日本茶輸出の有望市場はどこだと思いますか

全体集計



回答内容	回答数
①ヨーロッパ	35
②北アメリカ	21
③東南アジア	9
④中近東	5
⑤その他	0

N=70

自由記述欄

<生産者>

- 日本食ブームで、大いにいきそうな気がする。
- 原発事故による放射性物質に関する輸入規制への対応、残留農薬規制への対応も必須。
- 地域によって販売する商品の種類を考慮していけばどこでも有望だと思う
- 紅茶文化に緑茶を売り込む。
- 緑茶一人当たりの消費量が多いので。
- ヨーロッパ圏ではどうやら緑茶の色や独特の青臭さがあまり受け入れられないようなのでそれをどう乗り越えるかが問題。
- アメリカ、健康指向が強くなってきているので。

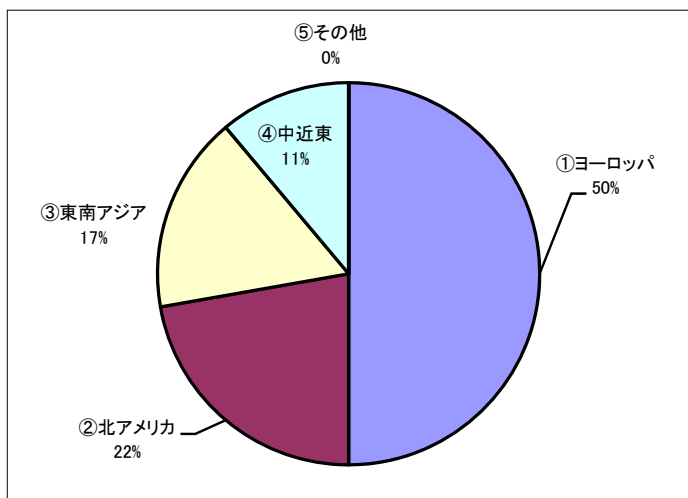
<販売者>

- 健康志向があるから。
- お茶を飲む習慣がある。
- 途上国の発展によっては、健康志向などチャンスが広がると思う。
- ベトナムやインドネシアでも緑茶を多く生産しているため、文化的にも受け入れやすそうに思います。
- 台湾をはじめ東南アジアやヨーロッパ。
- 中流階級が非常に増えている。
- 日本以外すべて。

<茶業関係団体>

- 健康飲料としてPRすべき。
- 健康指向で消費が拡大しているため。
- 中国。
- アメリカで日本のお茶が人気だと聞いたことがある。
- ヨーロッパでも日本の文化や和食が人気なので有望市場だと思う。

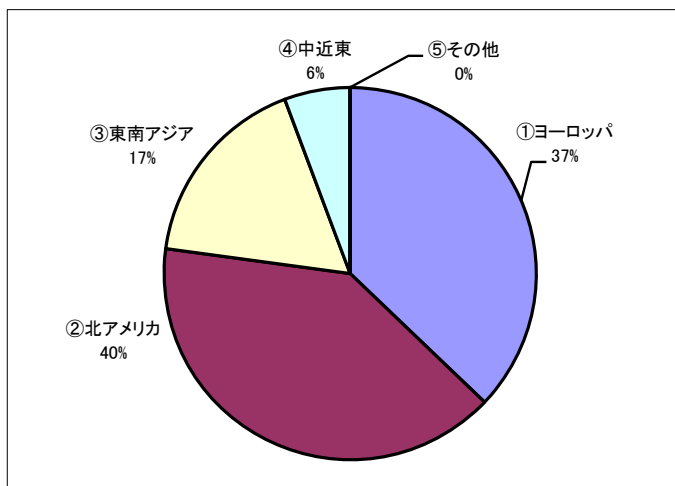
生産者



回答内容	回答数
①ヨーロッパ	9
②北アメリカ	4
③東南アジア	3
④中近東	2
⑤その他	0

N=18

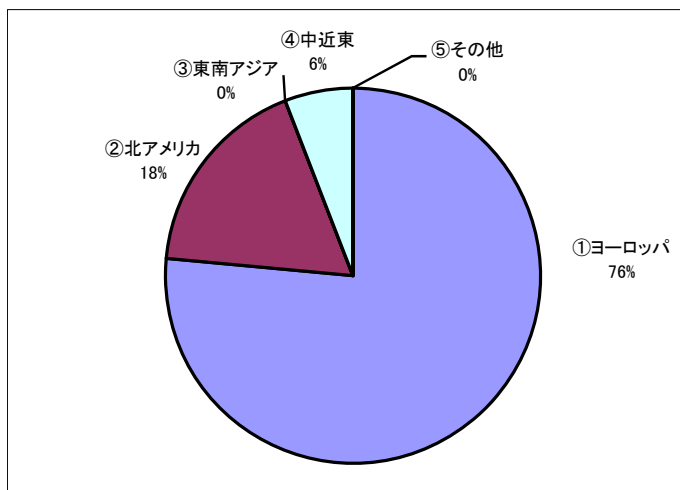
販売業者



回答内容	回答数
①ヨーロッパ	13
②北アメリカ	14
③東南アジア	6
④中近東	2
⑤その他	0

N=35

茶業関係団体

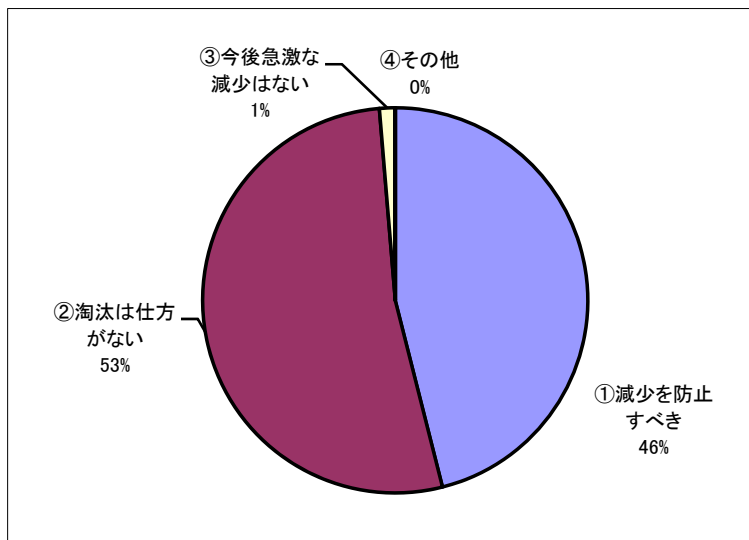


回答内容	回答数
①ヨーロッパ	13
②北アメリカ	3
③東南アジア	0
④中近東	1
⑤その他	0

N=17

【設問14】茶の専門店の減少についてどう思いますか

全体集計



回答内容	回答数
①減少を防止すべき	35
②淘汰は仕方がない	40
③今後急激な減少はない	1
④その他	0

N=76

自由記述欄

<生産者>

- 積極的に小売をする農家が増えてきたから(ネット販売等も)。
- スーパー等では低価格の商品しか並ばない。充実した店は必要だ。
- 茶市場が縮小している。(特にリーフ)

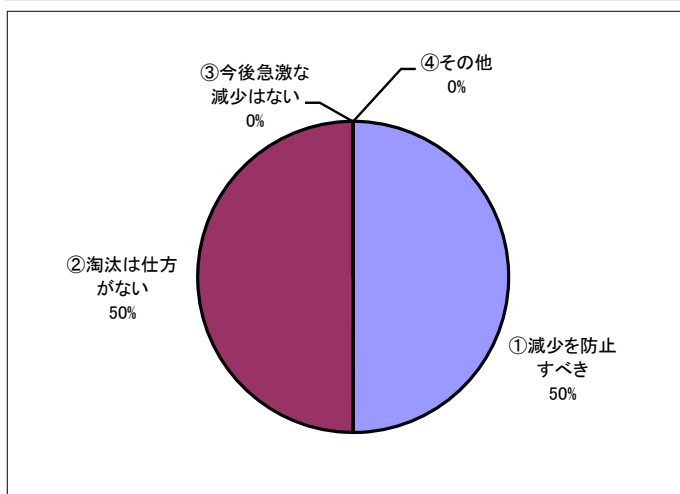
<販売者>

- 減少を防止しないと高級茶の需要が減る。
- 茶の魅力が直接消費者へ伝えられる専門店が貴重。
- 努力、取組次第。
- 各業種の専門店がなくなっている中では仕方がないことだが、新しい価値、行動、他との違いを図り勝ち残らなければならない。
- 競争をしていく体質が専門店に少ないと思う。
- 減少自体よりも、残った専門店の売上げが上がらない事が問題だと思います。
- いままでの土台は、大小老舗だったり専門店、専門店なくして茶業の幅広い発展はないと思います。

<茶業関係団体>

- 競争があるので淘汰は仕方がない面もあるが、価格を下げあう競争は防止すべき。
- 店舗が減少すると、茶を購入する機会が無くなっていく。
- 消費者が求める専門店は生き残っていくと思います。
- 販売形態は多い方がいいと思う。
- 日本の文化、伝統として、また、新しい楽しみ方の提案ができる面でも専門店は必要不可欠である。

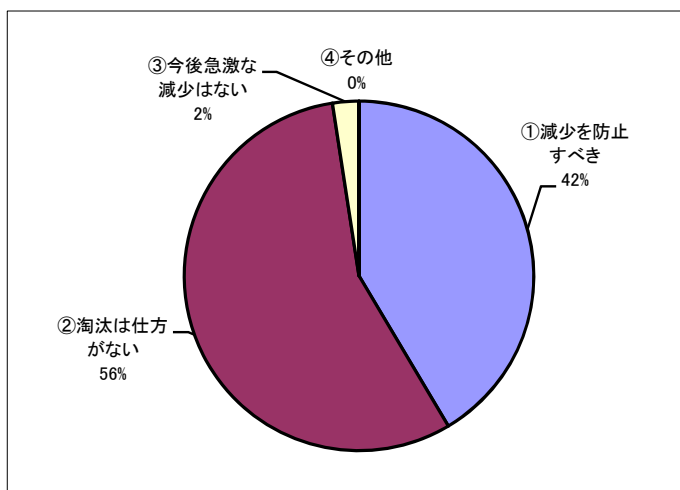
生産者



回答内容	回答数
①減少を防止すべき	9
②淘汰は仕方がない	9
③今後急激な減少はない	0
④その他	0

N= 18

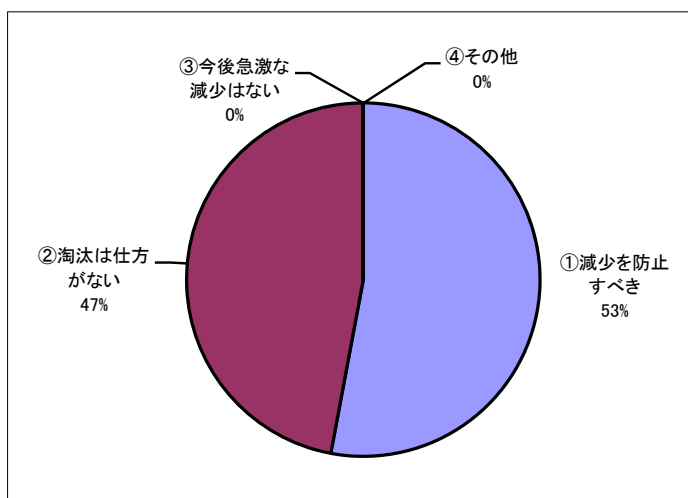
販売業者



回答内容	回答数
①減少を防止すべき	17
②淘汰は仕方がない	23
③今後急激な減少はない	1
④その他	0

N= 41

茶業関係団体

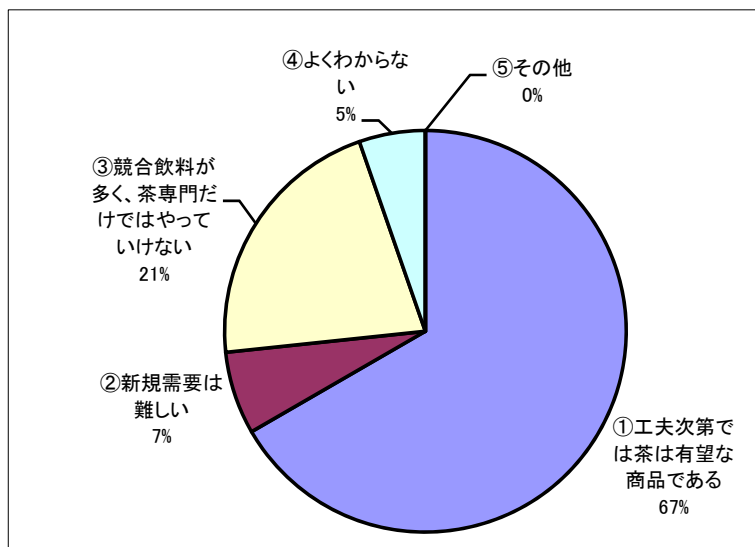


回答内容	回答数
①減少を防止すべき	9
②淘汰は仕方がない	8
③今後急激な減少はない	0
④その他	0

N= 17

【設問15】茶の専門店の売り方についてどう思いますか

全体集計



回答内容	回答数
①工夫次第では茶は有望な商品である	17
②新規需要は難しい	2
③競合飲料が多く、茶専門だけではやっていけない	3
④よくわからない	2
⑤その他	0

N= 24

自由記述欄

<生産者>

- 産地名や名前だけ付けて陳列してあるだけでは売れない。商品にある情報をもっと発信していくべき。
- 最近ではペットボトルであるが、ジュースでなくお茶が売れている。
- 相対でつき合わせてもらっている所なども良い所は経営がかなり良いので。
- ただ一時期盛り上がりを見せたスイーツ等は今後厳しいのかもしれない。

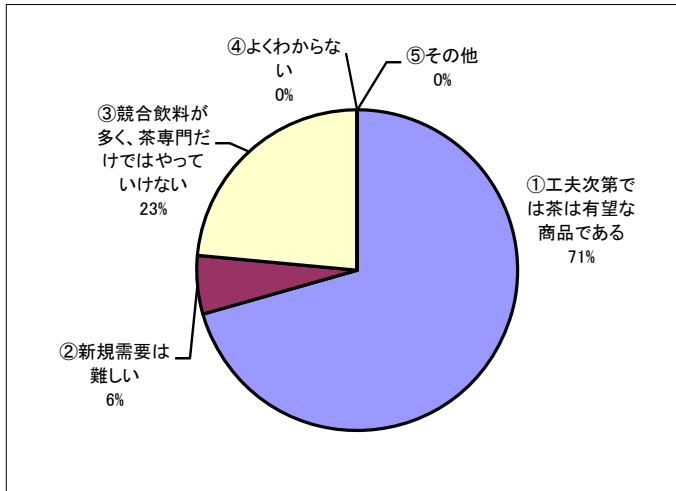
<販売者>

- リーフの良さをもっとアピール。
- 「食」以外の需要を増やすことができれば良いと考えます。
- 継続的なPR。
- 茶専門店にしかないブランド(信用)、売り方があると思います。
- お客様のニーズに合わせた商品、売り方、提案を行う。
- 回転が遅い商品だから仕方がない。来店頻度を増やす目的での多様化は必要です。
- まだ全ての売り方を試したわけではないと思います。
- 存在意義を見だし消費目線に立ち専門店ならではのフットワークで顧客のニーズに答えていかなければいけないなあと思います。

<茶業関係団体>

- 付加価値をつけることができればと思います。
- 個人経営は地元以外の顧客をいかに増やすかで変わると思う。
- 日本の文化、伝統と新しいライフスタイルとの融合を目指すなどの可能性ははかり知れないと思います。

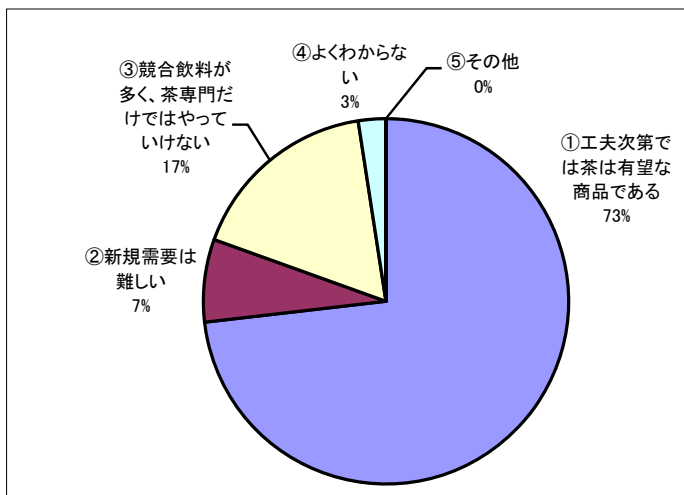
生産者



回答内容	回答数
①工夫次第では茶は有望な商品である	12
②新規需要は難しい	1
③競合飲料が多く、茶専門だけではやっていけない	4
④よくわからない	0
⑤その他	0

N=17

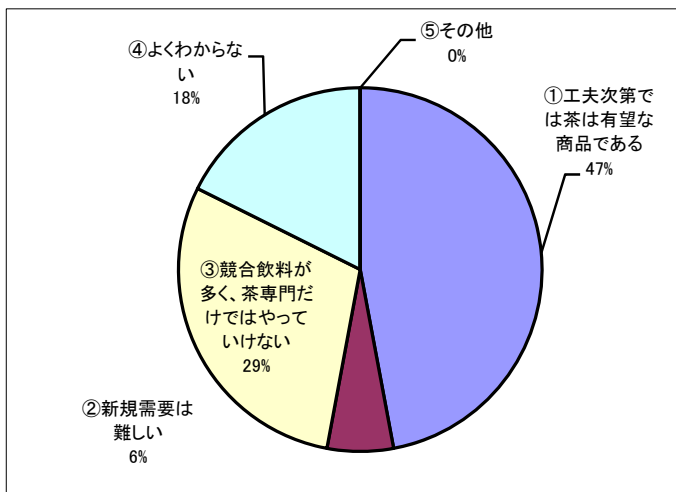
販売業者



回答内容	回答数
①工夫次第では茶は有望な商品である	30
②新規需要は難しい	3
③競合飲料が多く、茶専門だけではやっていけない	7
④よくわからない	1
⑤その他	0

N=41

茶業関係団体

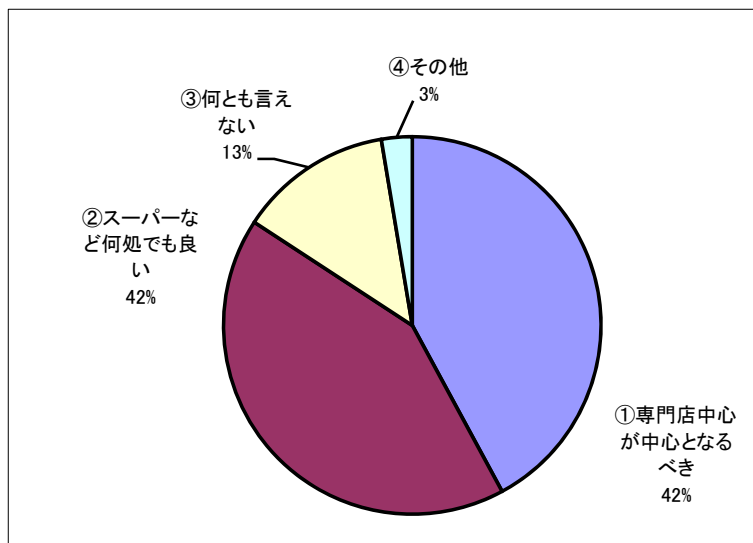


回答内容	回答数
①工夫次第では茶は有望な商品である	8
②新規需要は難しい	1
③競合飲料が多く、茶専門だけではやっていけない	5
④よくわからない	3
⑤その他	0

N=17

【設問16】茶の購入先についてどう思いますか

全体集計



回答内容	回答数
①専門店中心が中心となるべき	32
②スーパーなど何処でも良い	32
③何とも言えない	10
④その他	2

N = 76

自由記述欄

<生産者>

- 茶の魅力を直接消費者に伝えることのできる専門店で販売したほうが良いと思う。
- 安売り競争のスーパーだと茶の価値が損なわれると感じる。
- 柔軟に対応していくべき、形を変えても売れるのが大事。
- 価格破壊を防止する為に専門店が必要。
- お年寄りの方々が安心して購入できるのは専門店である。

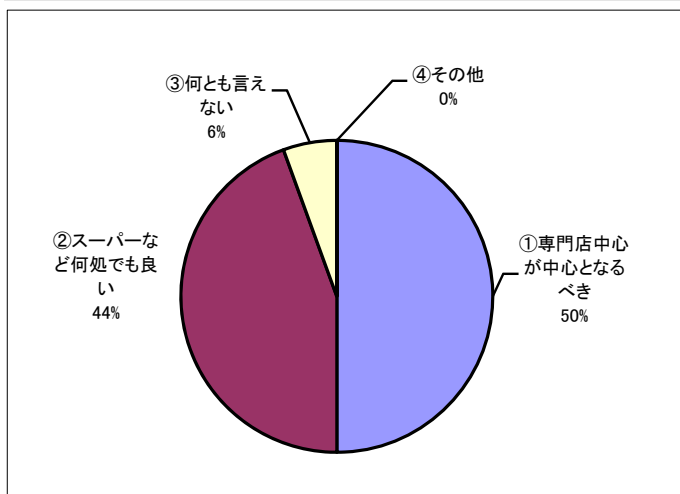
<販売業者>

- これからもこだわり傾向の時代を予想する。
- 消費者の用途によって二分される事は悪い事では無い様に思いますが、あまり量販店に偏りすぎると茶価が下がる一方なので専門店には専門店にしか出来ない事をしてもらいたいです。
- どこであれ、とにかくお茶を売る、飲んでもらう、習慣づけることが大事だと思います。
- 専門店の努力やPR次第である。
- スーパー等でも買える気楽さはあるが、試飲会などを行っていく。
- 消費者のより近くで販売すべき。
- 専門店が中心になるべきと願うが、利便性を考えるとスーパー等の方が良い。
- 若い人達の消費を考えればスーパー等。
- 買う者が決めること。
- 何れの形態での販路でも手に入るものでないといけませんが、専門性の高い内容は専門店が中心になるべき。
- 大事なのは購入先がどこかより、茶が売れる事。
- そうあって欲しい。

<茶業関係団体>

- 消費者にお茶についての専門的な説明ができるので。
- スーパー等では、茶の美味しい淹れ方等を消費者に伝えることができない為。
- 専門知識のある人材が店舗にいるのが良い店。
- 専門店はスーパーなどで差別化を図りそこでしか手に入らないものを販売していったほうが良いと思います。
- さまざまな場所で購入できる方が広まりやすいと思う。
- 専門店が中心となるような価値を見出すべき。

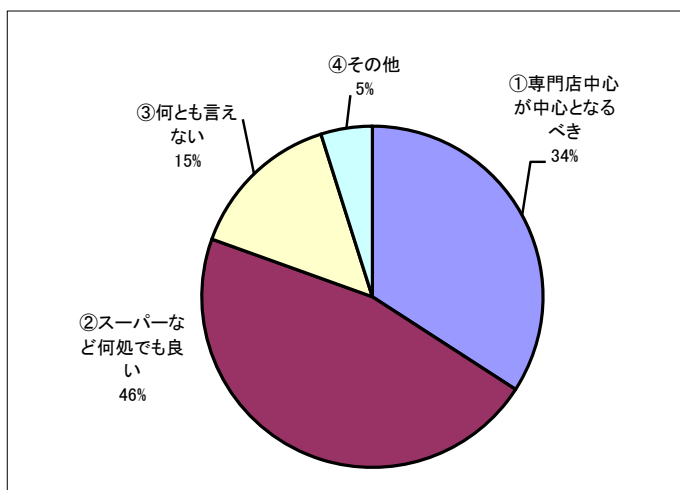
生産者



回答内容	回答数
① 専門店中心が中心となるべき	9
② スーパーなど何処でも良い	8
③ 何とも言えない	1
④ その他	0

N= 18

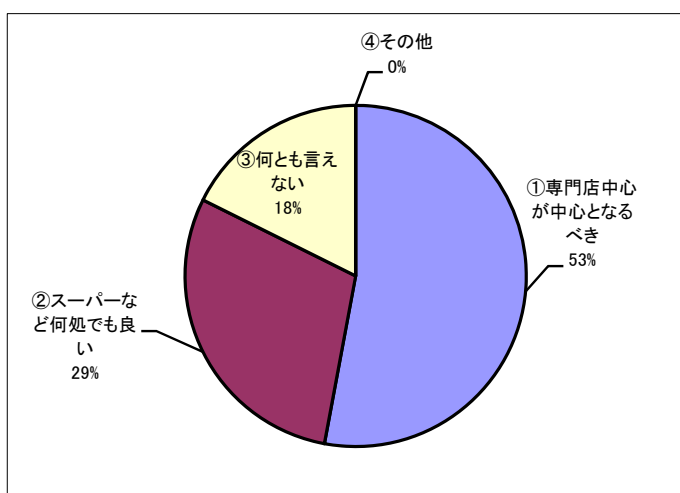
販売業者



回答内容	回答数
① 専門店中心が中心となるべき	14
② スーパーなど何処でも良い	19
③ 何とも言えない	6
④ その他	2

N= 41

茶業関係団体

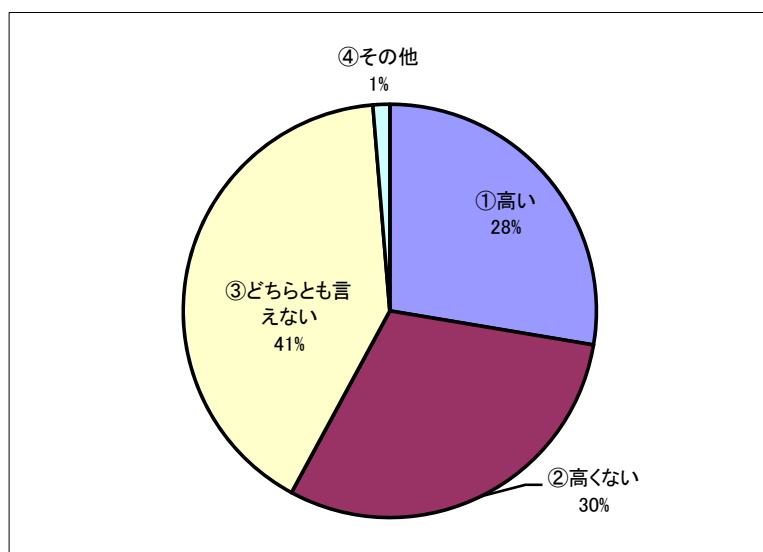


回答内容	回答数
① 専門店中心が中心となるべき	9
② スーパーなど何処でも良い	5
③ 何とも言えない	3
④ その他	0

N= 17

【設問17】日本茶は高いと思いますか

全体集計



回答内容	回答数
①高い	21
②高くない	23
③どちらとも言えない	31
④その他	1

N=76

自由記述欄

<生産者>

- さまざまな茶種、品質のお茶を選ぶことができるので。
- おいしさの度合いで変わる。

<販売業者>

- もっと高くなっても良い。
- 自分で淹れる手間をどう提えるか。
- 下級茶が高いと思う。大量に消費する業務用の価格帯のものは確実に紅茶やウーロン茶の方がおいしい。
- 中国は種類が多く、比較的安価と聞きました。
- ティーバックなどの普及で安い物は安い。
- 高いとは思いますがそれが良い。
- コーヒー等から比べれば高いと思うが仕方ない。
- そもそも緑茶がタダという意識が強い。
- 高いかもしれないが日本の文化の一つだし価値観の問題で安いといえば安いと思います。
- 高いと感じるがその分の価値を伝えられれば問題無い。

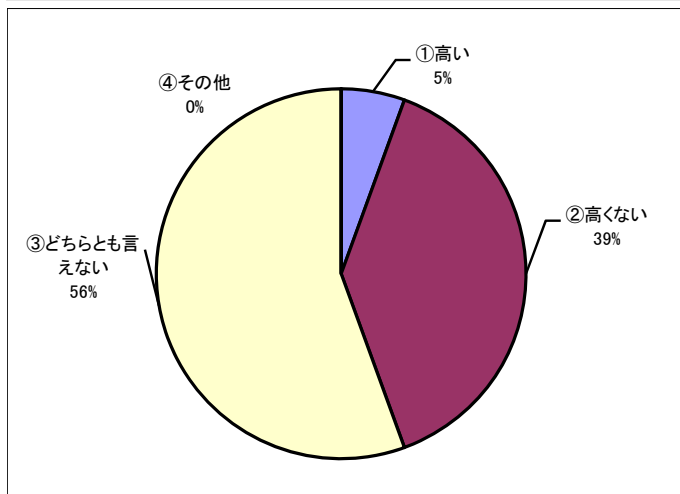
<茶業関係団体>

- 品質にもよるが、コストを考えると高くないと思います。その価値を楽しみ納得していただくための提案を行うべきであると思います。

<茶業関係団体>

- 種類によって、価格差がある為。
- 安全、安心という付加価値。

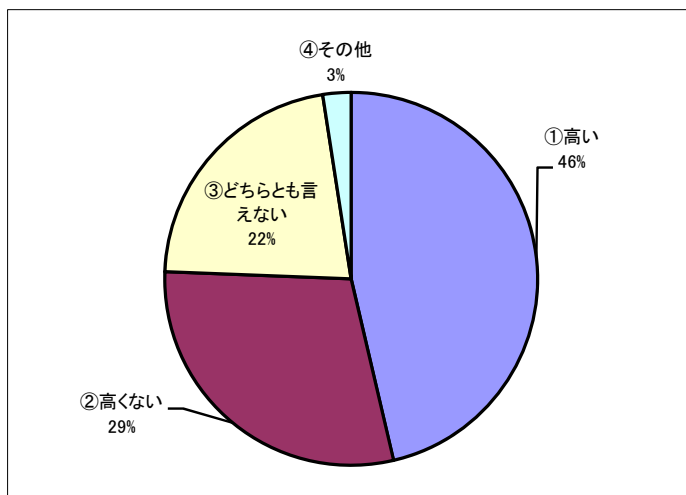
生産者



回答内容	回答数
①高い	1
②高くない	7
③どちらとも言えない	10
④その他	0

N=18

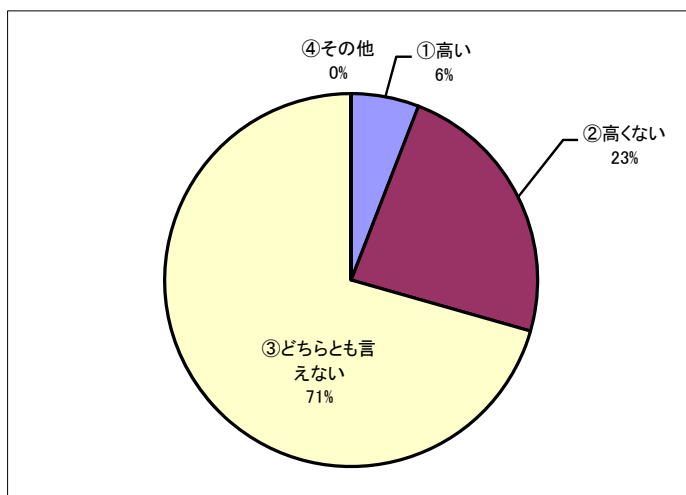
販売業者



回答内容	回答数
①高い	19
②高くない	12
③どちらとも言えない	9
④その他	1

N=41

茶業関係団体

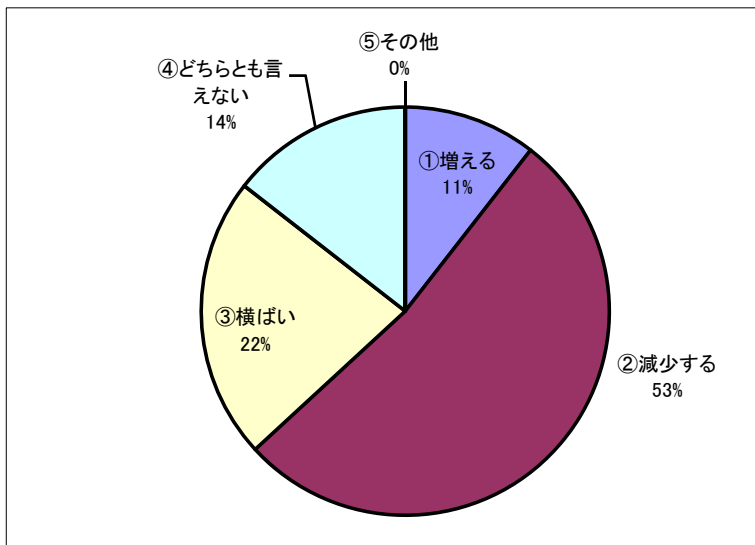


回答内容	回答数
①高い	1
②高くない	4
③どちらとも言えない	12
④その他	0

N=17

【設問18】今後の茶の消費動向はどのように思いますか

全体集計



回答内容	回答数
①増える	8
②減少する	40
③横ばい	17
④どちらとも言えない	11
⑤その他	0

N=76

自由記述欄

<生産者>

- 期待も込めて増えて欲しい。
- 自分の仕事に希望を持ちたい。
- 人口減少と消費世代人口の減少。
- 急須すら家庭から消えようとしているので現状をゆけばかなり減少の可能性あり。

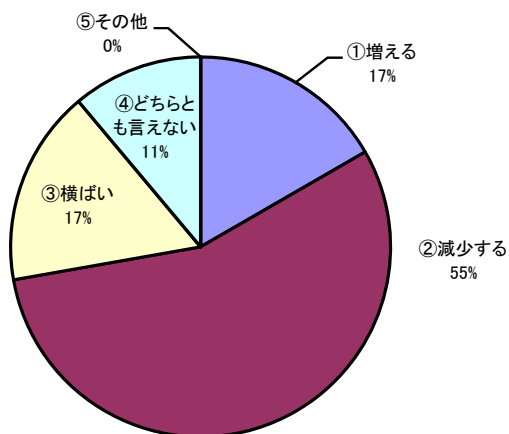
<販売業者>

- 減少するが底なしではなく一定の消費は保たれる。
- 消費量は今よりは減らないが、単価はさらに下がると思う。それによって下級茶ばかりが流通すれば量も減少すると思う。
- これからの私達次第。
- ティーバック、パウダーなどは増えてリーフは減少。
- 全体のパイとしては減少するものと思われる。
- 全国的なギフト離れの影響は大きい。
- 現状のままでは
- 国内リーフ需要が増えることはないが、飲料、粉末は増えるのでは。
- 増えるよう努力しなければいけないと思います。
- 画期的な商品などができない限りは、横ばいもしくは減少していく。

<茶業関係団体>

- 他の飲料との競合により少しづつ減少すると思う。
- このままでは減少すると思います。だからこそ、その対策が必要だと思います。
- PR次第では増えると思います。

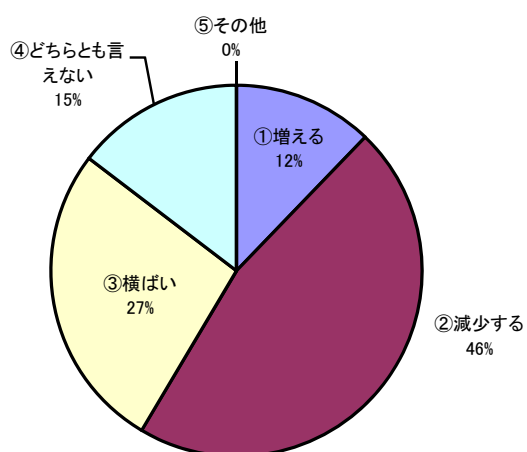
生産者



回答内容	回答数
①増える	3
②減少する	10
③横ばい	3
④どちらとも言えない	2
⑤その他	0

N=18

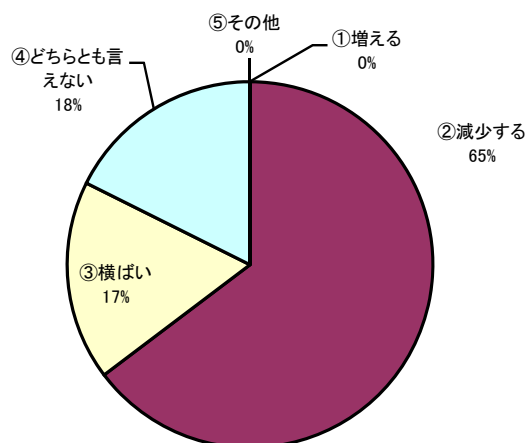
販売業者



回答内容	回答数
①増える	5
②減少する	19
③横ばい	11
④どちらとも言えない	6
⑤その他	0

N=41

茶業関係団体

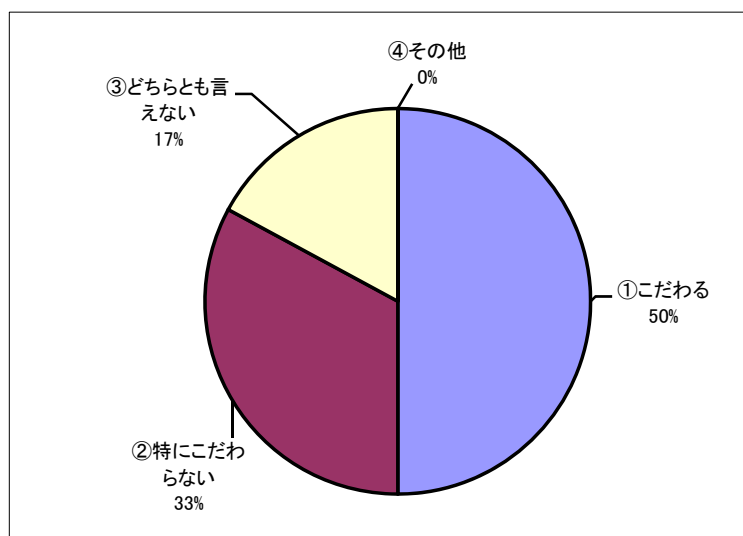


回答内容	回答数
①増える	0
②減少する	11
③横ばい	3
④どちらとも言えない	3
⑤その他	0

N=17

【設問19】今後とも急須で飲むリーフ茶にこだわりますか

全体集計



回答内容	回答数
①こだわる	38
②特にこだわらない	25
③どちらとも言えない	13
④その他	0

N=76

自由記述欄

<生産者>

- 家族団らんや、絆といったところで急須でゆっくり飲んで欲しい。
- 販売先でゴミの削減も考えている。
- TBも(インスタントには抵抗があるが)リーフ並の飲み方できると思う。
- 嗜好品としてのお茶の価値がわかりやすいのは、やはりリーフ茶だと思う。
- 色々なお茶があっても良いが急須で飲む茶も必要。
- ティーバックが増加する。
- 但し、リーフ用の荒茶づくりにはこだわる(生産的にはこだわらない)ドリンク原料など。

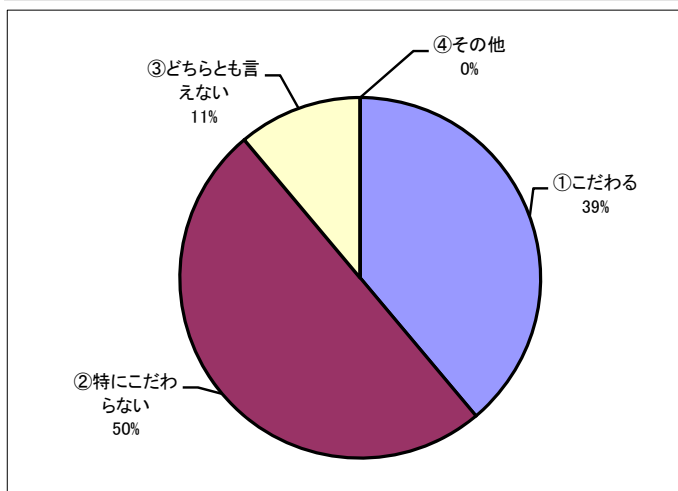
<販売業者>

- お茶＝急須と定着。
- こだわりはするが、とらわれないようにする。
- リーフ茶でしか味わえない味があると思います。
- こだわりが現実として厳しい。
- こだわりたいが、現状ではゆっくりする時間が無く、手軽なティーバック、ペットボトルを手にとってしまう。
- 急須で飲む美味しさは大事。
- 色々な飲み方で楽しんでもらえれば良い。
- 急須もそうだが、リーフにこだわりたい。
- リーフ茶消費につなげる為の商品作りも必要だと思います。
- 基本的には急須にこだわりますが新しい方法、提案には柔軟にやっていきたいです。

<茶業関係団体>

- 多様化するニーズにこたえるべき。
- こだわりはないが、急須で飲んで欲しいと思う。
- リーフ茶も残しつつ、新たな商品の開発も必要だと思います。
- リーフはリーフの良さ他の物は簡素で便利など、良いところがあるので何とも言えないです。
- 新たなスタイルも魅力的ですが歴史と伝統も捨てがたく、急須で飲むリーフ茶にこだわりたいです。

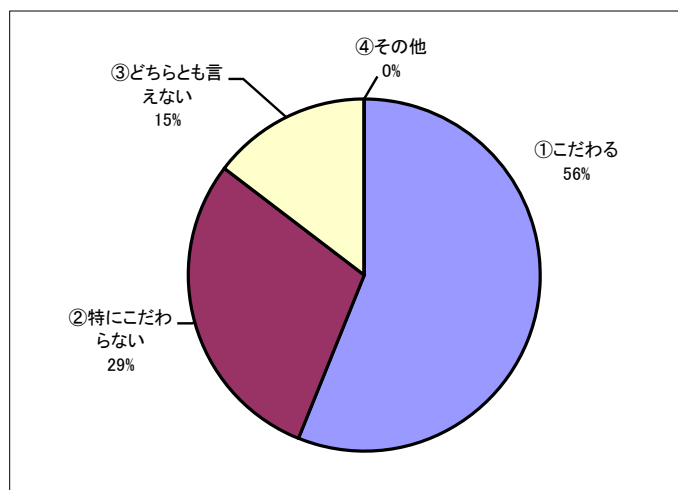
生産者



回答内容	回答数
①こだわる	7
②特にこだわらない	9
③どちらとも言えない	2
④その他	0

N=18

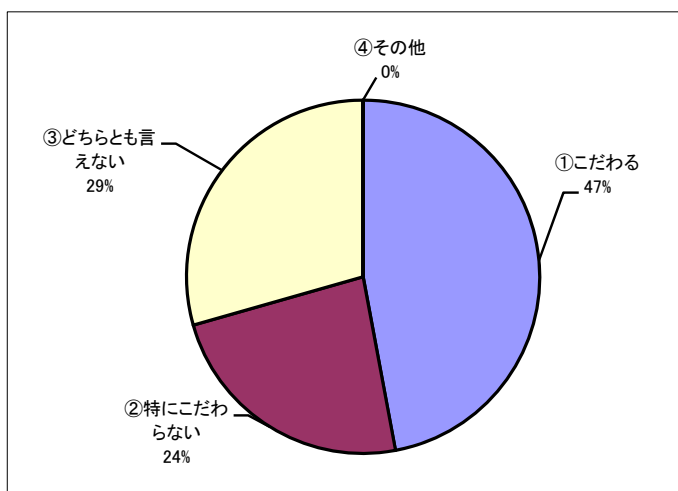
販売業者



回答内容	回答数
①こだわる	23
②特にこだわらない	12
③どちらとも言えない	6
④その他	0

N=41

茶業関係団体

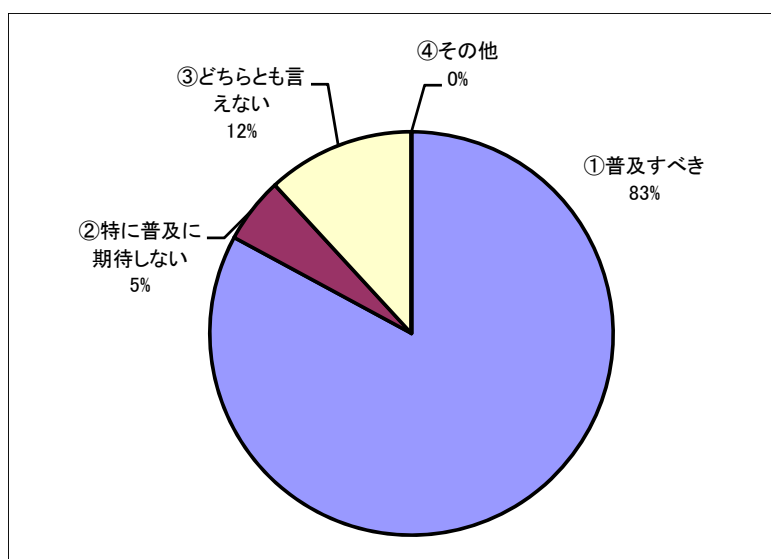


回答内容	回答数
①こだわる	8
②特にこだわらない	4
③どちらとも言えない	5
④その他	0

N=17

【設問20】茶の消費拡大のため飲用法の多様化も必要、ティーバッグをどう思いますか

全体集計



回答内容	回答数
①普及すべき	63
②特に普及に期待しない	4
③どちらとも言えない	9
④その他	0

N=76

自由記述欄

<生産者>

- 急須離れを嘆くより、簡単な飲み方を進めるべきでは。
- 粉茶が多くなっている為。
- 価格の問題等クリアする問題は多いですが。
- 茶に関すれば入口はどこでもよいのでは。

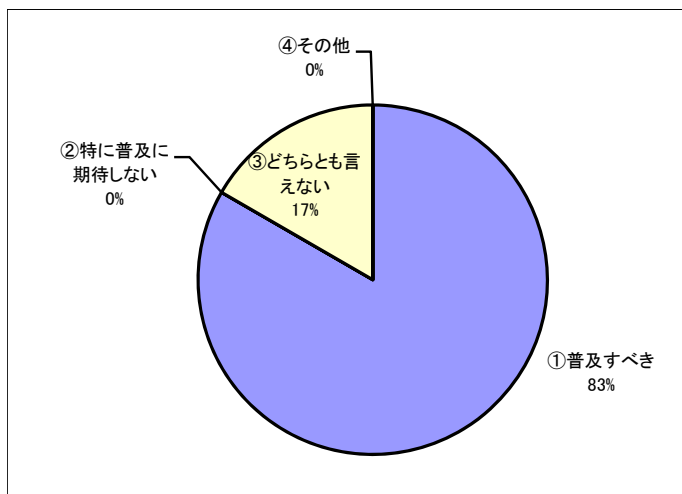
<販売業者>

- 生活習慣が求めているものに逆行はできない。
- 簡便なもので、上級以上の品質にニーズがあると思う。
- 緑茶のティーバッグをもっと海外でも広めてほしい。
- 今は売れば良い。
- 以前のようにT/B商品は味が良くないというイメージは払拭すべきと考えます。
- リーフ茶拡大が第一だが、茶の消費拡大につながるなら普及すべき。
- 茶の消費の一環(主ではない)。
- 若い方等に飲んでもらうには必要。
- 需要があるならば。
- ティーバックなど手軽さも必要だと思いますが、やはり、リーフで売る努力が必要だと思います。
- お茶の消費拡大の為には仕方がない。
- ティーバックで急須で淹れたような香り、味の商品を作り、PRすべき。

<茶業関係団体>

- ティーバック、ドリップ式、粉末タイプと様々なニーズがあると思います。
- 茶を知ってもらうには普及すべきだが、そこからリーフ茶の拡大につなげれば良いかと思えます。
- 飲み方の選択肢が増える方が茶の普及にもつながると思う。
- 消費拡大のためにはいろいろな飲用法が必要だと思います。

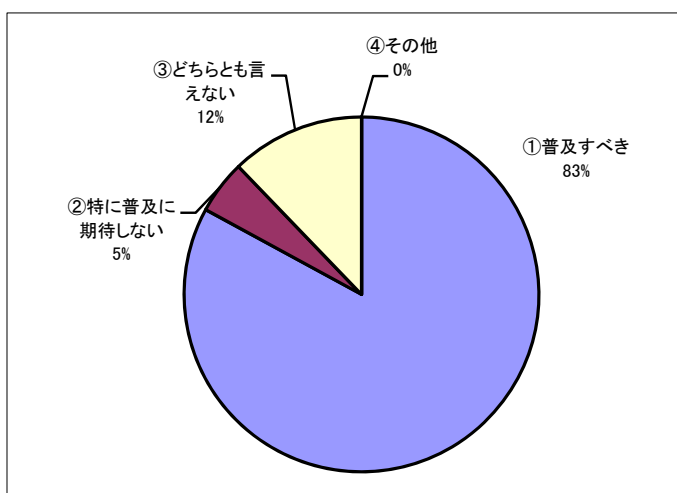
生産者



回答内容	回答数
①普及すべき	15
②特に普及に期待しない	0
③どちらとも言えない	3
④その他	0

N=18

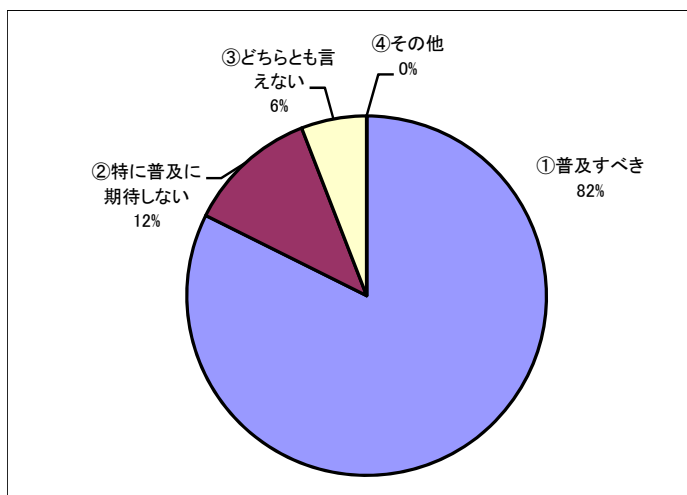
販売業者



回答内容	回答数
①普及すべき	34
②特に普及に期待しない	2
③どちらとも言えない	5
④その他	0

N=41

茶業関係団体

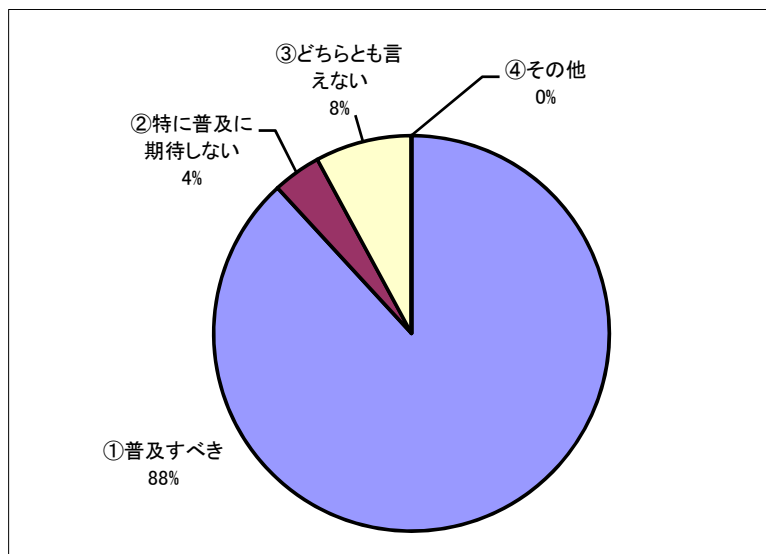


回答内容	回答数
①普及すべき	14
②特に普及に期待しない	2
③どちらとも言えない	1
④その他	0

N=17

【設問21】茶の消費拡大のため飲用法の多様化も必要、「水出し茶」をどう思いますか

全体集計



回答内容	回答数
①普及すべき	67
②特に普及に期待しない	3
③どちらとも言えない	6
④その他	0

N=76

自由記述欄

<生産者>

- 酸化しないお茶、水筒に入れても味が変わらないお茶を作る。
- 冬は急須で夏は水出し茶というオールシーズンでの消費を期待
- 夏の売上げが下がる。
- 入れにくいという考えをなくすために必要。

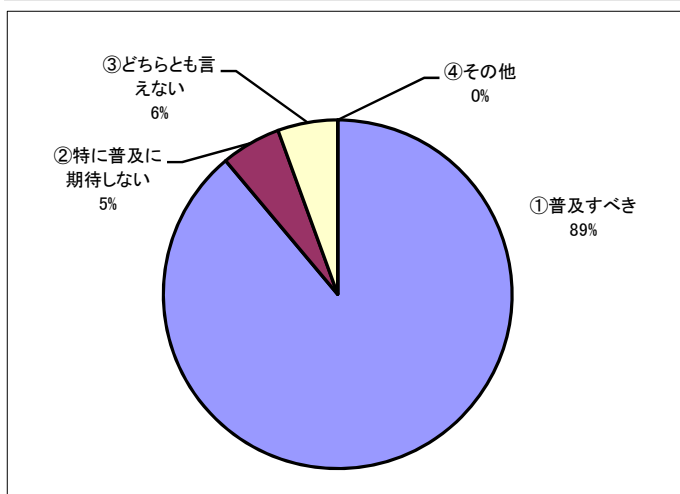
<販売業者>

- あまり知られていない飲み方はメディアを駆使して紹介していくべきだと思う。
- 茶の消費拡大につながればよい。
- 水出しでも十分、お茶を楽しんでいただけるので、まずはそれを消費者に知っていただきたい。
- 夏の麦茶だけでなく、水出し茶も定番にしたい。
- 茶の消費の一環(主ではない)。
- 夏に落ち込むリーフ需要のカバー。
- 夏など暑い時期の飲み方の一つとして良いと思います。
- 少しでも消費を拡大させるためにいろいろなバリエーションのお茶が必要だと感じる。

<茶業関係団体>

- 飲み方の選択肢が増える方が茶の普及にもつながると思う。
- 日本には四季がありその時々楽しみ方の提案は大いに結構であると思います。
- ニーズがあるなら必要。
- 夏場の消費拡大に繋げる事ができるのであれば、普及すべき。

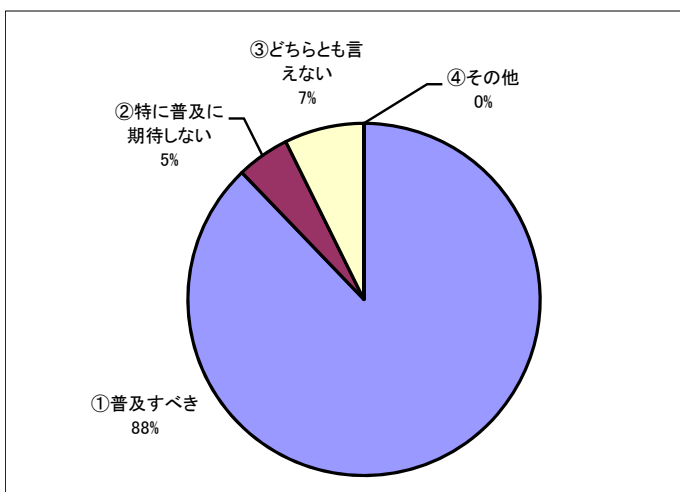
生産者



回答内容	回答数
①普及すべき	16
②特に普及に期待しない	1
③どちらとも言えない	1
④その他	0

N=18

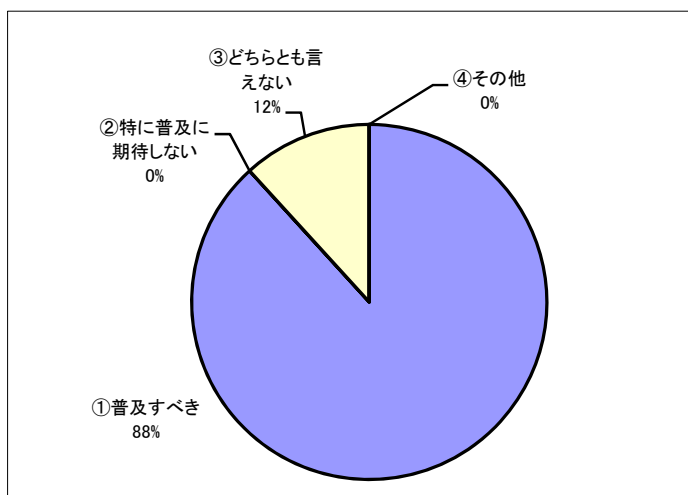
販売業者



回答内容	回答数
①普及すべき	36
②特に普及に期待しない	2
③どちらとも言えない	3
④その他	0

N=41

茶業関係団体

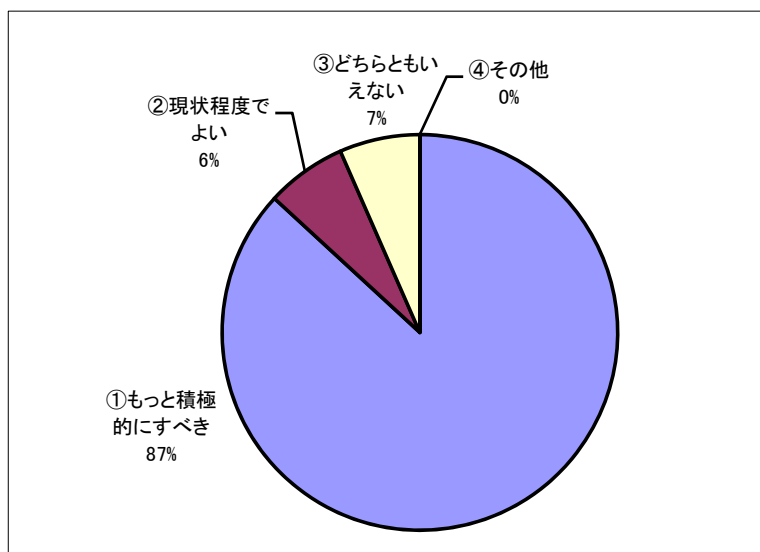


回答内容	回答数
①普及すべき	15
②特に普及に期待しない	0
③どちらとも言えない	2
④その他	0

N=17

【設問22】茶の消費拡大のため茶業界自らのPRをどう思いますか

全体集計



回答内容	回答数
①もっと積極的にすべき	66
②現状程度でよい	5
③どちらともいえない	5
④その他	0

N=76

自由記述欄

<生産者>

- 販売店だけでは、広がらない。
- 効用(カフェイン、カテキン)をPRすべき。

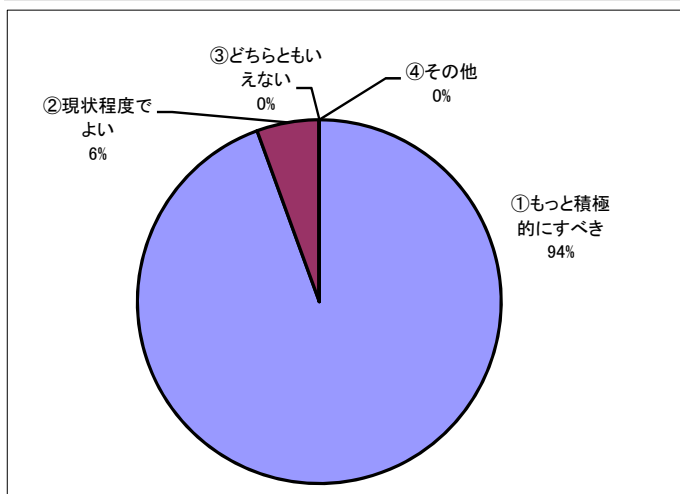
<販売業者>

- もはや飲み物だけではないのだから。
- 県単位だけでなく、全体でももっと力を入れてすべきだと思う。
- 茶の良さをアピールする。
- 自己満足に過ぎない。
- 新茶の時期にもっと茶業界全体としてメディア等へアピールが必要。
- 積極的だけでなく知恵を絞ってPRしなければならない。
- 全国規模で、TVCMをしたら良いと思う。
- 各県各産地での取り組み、また、協力もしながら。
- 供給側からいろいろ押し付けるのではなく、消費者の需要を引き出すような形があれば。

<茶業関係団体>

- 機会(イベント)があれば、積極的に参加していくべき。
- 一般の人にはあまり広まっていないので。
- 茶業界が一体となってやっていくべきだと思います。
- 当然そう思います。

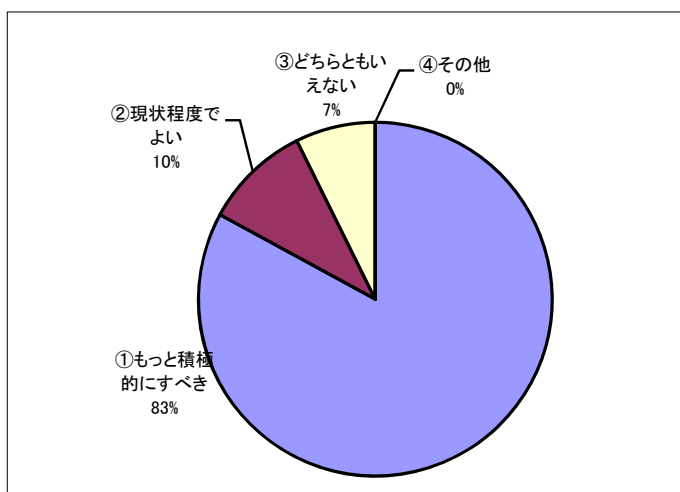
生産者



回答内容	回答数
①もっと積極的にすべき	17
②現状程度でよい	1
③どちらともいえない	0
④その他	0

N=18

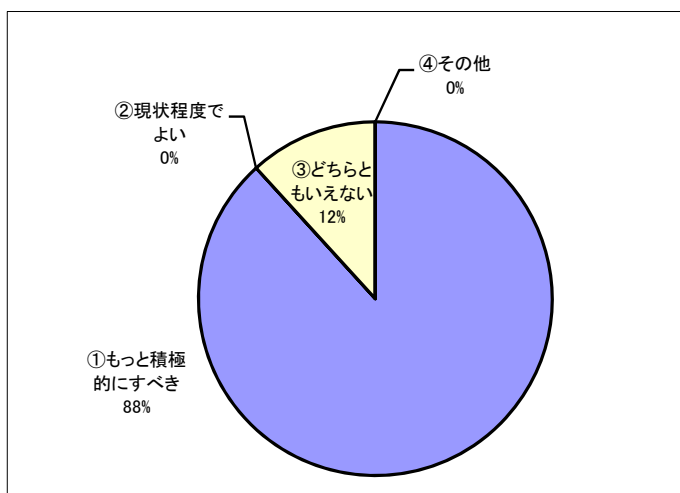
販売業者



回答内容	回答数
①もっと積極的にすべき	34
②現状程度でよい	4
③どちらともいえない	3
④その他	0

N=41

茶業関係団体

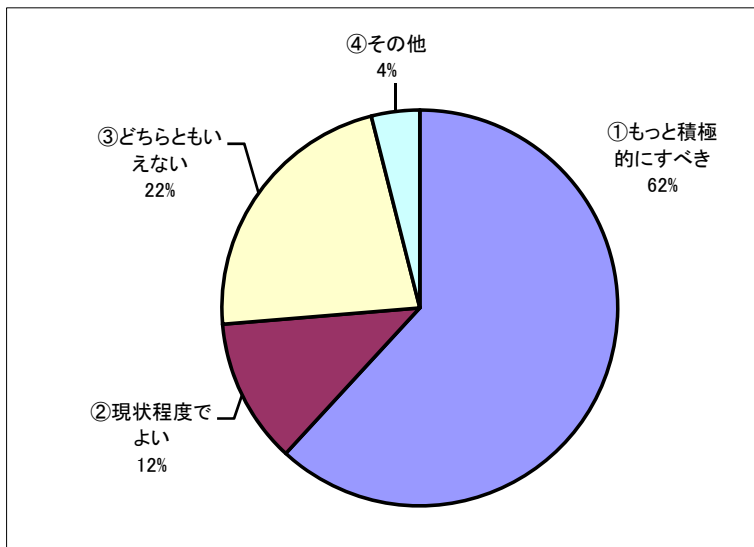


回答内容	回答数
①もっと積極的にすべき	15
②現状程度でよい	0
③どちらともいえない	2
④その他	0

N=17

【設問23】茶の消費拡大のため茶業者負担によるPRをどう思いますか

全体集計



回答内容	回答数
①もっと積極的にすべき	47
②現状程度でよい	9
③どちらともいえない	17
④その他	3

N=76

自由記述欄

<生産者>

- 茶業者以外のPR(行政の協力など)も要ると思う。
- 但し、イベントなので消費者にお茶の魅力を伝える活動として。
- テレビ、ラジオの健康番組で取り上げる。
- 一件当たりの負担は大した額ではない。

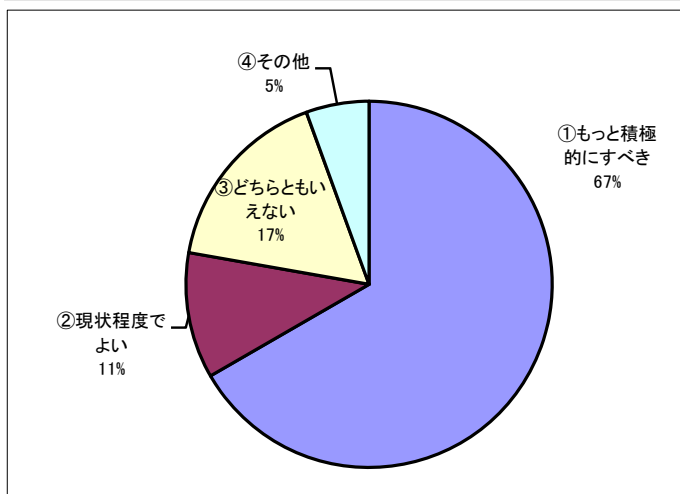
<販売業者>

- 全体で負担しあえばもっと大々的にPR活動が出来るのですべきだと思う。
- 個々に色々やっていくべき。
- 一企業としてできることは限られてくるので、全体で動くことが必要。
- 負担できなければ現状もしくは減退の一方である。
- コーヒー等より消費を増やすためにも、国のPRも必要。
- 必要だが体力が続くかどうか。
- 限度はあるが生産者、問屋、メーカーがもう少し力を入れるべきだと思う。

<茶業関係団体>

- 他力本願ではなく自らも負担し行うべきだと思います。
- 全農がもっと積極的にすべき。
- できる範囲ですべきだと思います。

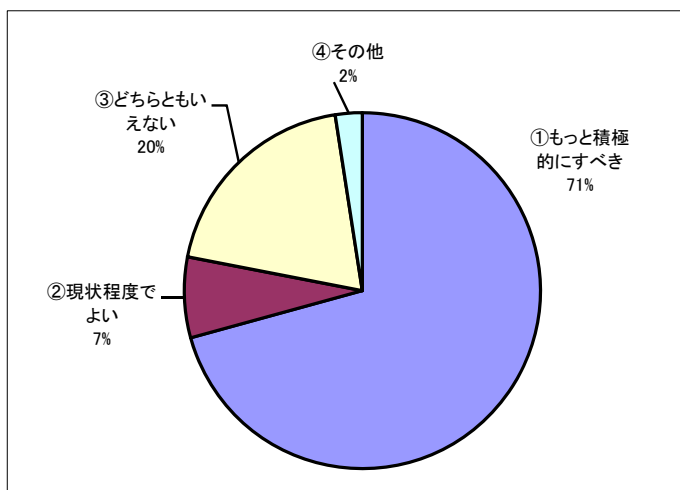
生産者



回答内容	回答数
①もっと積極的にすべき	12
②現状程度でよい	2
③どちらともいえない	3
④その他	1

N=18

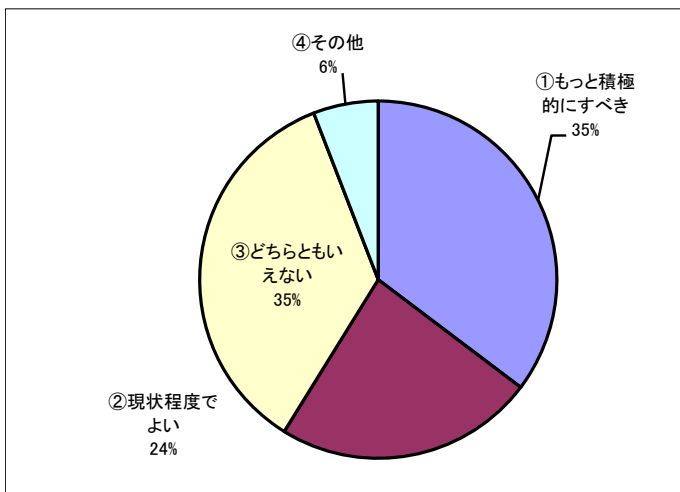
販売業者



回答内容	回答数
①もっと積極的にすべき	29
②現状程度でよい	3
③どちらともいえない	8
④その他	1

N=41

茶業関係団体

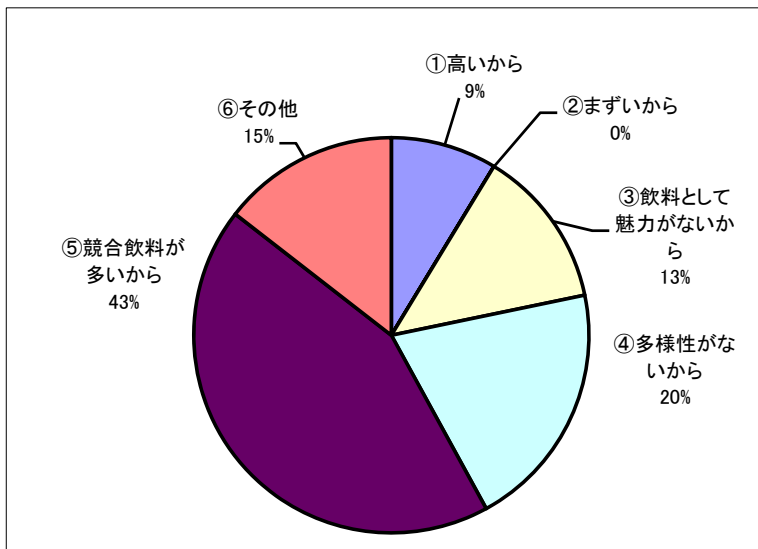


回答内容	回答数
①もっと積極的にすべき	6
②現状程度でよい	4
③どちらともいえない	6
④その他	1

N=17

【設問24】日本茶の消費の停滞(あるいは減退)の理由は何だと思いますか

全体集計



回答内容	回答数
①高いから	6
②まずいから	0
③飲料として魅力がないから	9
④多様性がないから	14
⑤競合飲料が多いから	30
⑥その他	10

N=69

自由記述欄

<生産者>

- 食生活の変化、ライフスタイルの変化。
- コーヒー、紅茶(RTDも)などに押されていると感じる。
- 安くておいしいお茶もある事を皆知らないと思います。
- 核家族の増加など、生活の変化が大きいと思う。
- 日常的に飲む習慣が少なくなっている。

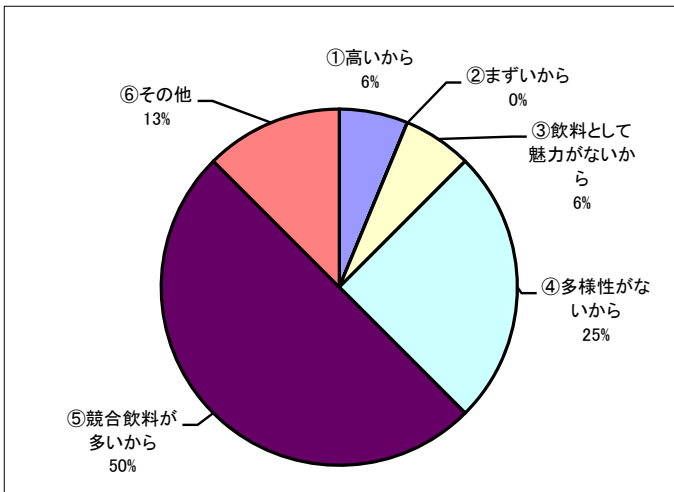
<販売業者>

- ペットボトルが前に出過ぎてしまった。
- 魅力が無いというより、手間がかかる点にあると思う。
- 魅力が伝わっていない。
- 数々の飲料がある中からお茶を選ぶ消費者が減っているのであって、競合が強力だから減っているのではないと思う。
- 飲みたくても買えない、飲む習慣がない、こだわりのない。
- 急須で飲む人が減っている。
- 飲み方、味を知らない。
- 若い世代を中心に他の飲料に魅力を感じているかも。
- 時代によって生活スタイルは変わっていくので浮き沈みは必ずあると思う。
- 便利な時代になり、手間を嫌うようになった。
- 触れ合う機会が無い。
- 生活様式の変化。
- 食生活を含めたライフスタイルの変化。
- おいしく飲むために手間がかかるから。
- 時代の流れ

<茶業関係団体>

- ドリップコーヒー等と比べ、急須で入れて、手間がかかる。
- 簡略化が進み、ペットボトルの水でも良い若い世代が増えた。
- 健康面での良さをアピールしなければならない。
- 選択肢が多いことで、各種飲料の消費が減少していると思う。
- 飲料の選択肢が多種多様となり、特に簡便性が優先される傾向にあるものが大きいと思います。

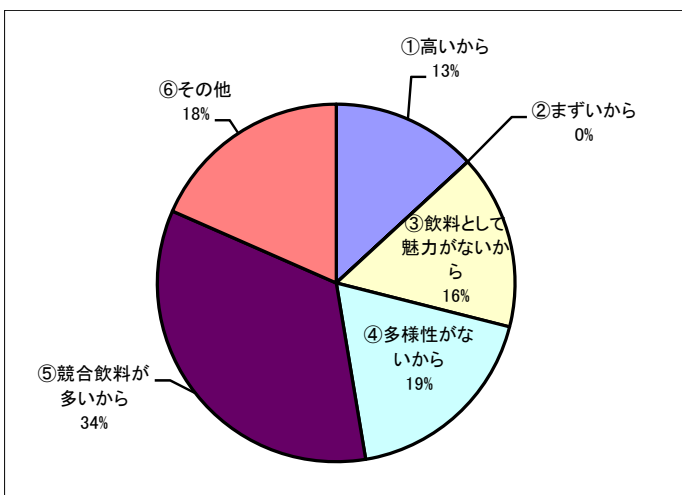
生産者



回答内容	回答数
①高いから	1
②まずいから	0
③飲料として魅力がないから	1
④多様性がないから	4
⑤競合飲料が多いから	8
⑥その他	2

N=16

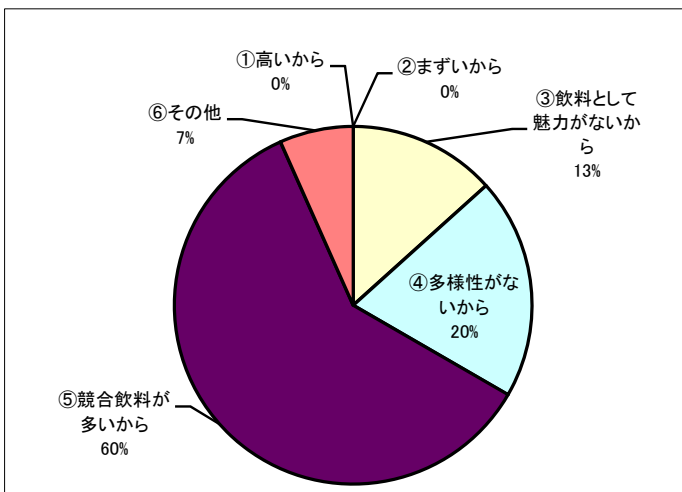
販売業者



回答内容	回答数
①高いから	5
②まずいから	0
③飲料として魅力がないから	6
④多様性がないから	7
⑤競合飲料が多いから	13
⑥その他	7

N=38

茶業関係団体

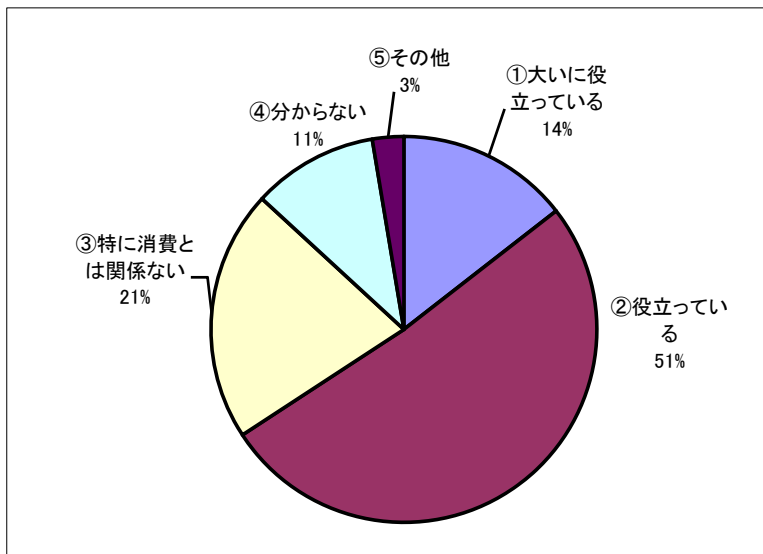


回答内容	回答数
①高いから	0
②まずいから	0
③飲料として魅力がないから	2
④多様性がないから	3
⑤競合飲料が多いから	9
⑥その他	1

N=15

【設問25】茶の消費にとって茶の文化をどう思いますか

全体集計



回答内容	回答数
①大いに役立っている	11
②役立っている	39
③特に消費とは関係ない	16
④分からない	8
⑤その他	2

N=76

自由記述欄

<生産者>

- ただ文化をPRするより、飲料として純粋にPRして良いと思う。
- 抹茶は役立っている。

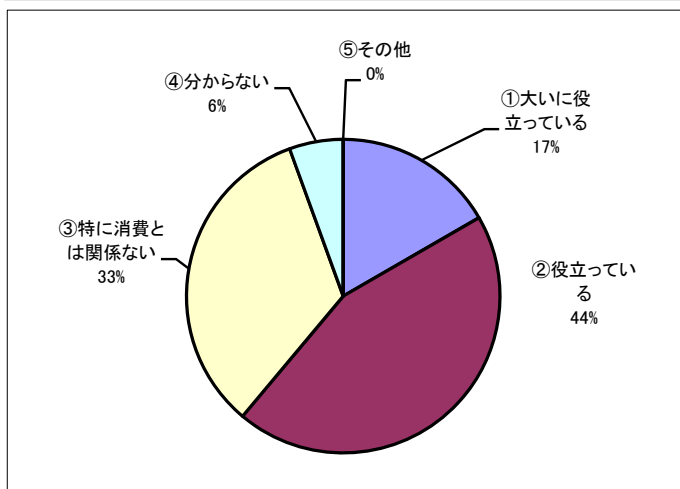
<販売業者>

- 茶の文化は忘れられてきている。
- 茶の魅力を伝える中で茶の文化は大事だと思う。
- 試行錯誤するきっかけを作ってくれている。
- 一方で茶が根づいているからこそ、緑茶がタダということもある。
- 役に立っているが一般の人は文化を知らないと思う。
- 役立てていけないといけないと思います。
- 茶文化を伝える義務がある。
- 茶の文化は消費減少の歯止めの一つになっていると思う。
- 文化、歴史、それを継承、維持、PRする事は大事だと思います。

<茶業関係団体>

- 茶の文化を知っている一般の方は少ないと思います。
- 文化的な伝統や習慣はある程度消費に関係すると思う。
- 茶の歴史や文化はストーリー性を好む日本人には役立っていると思います。

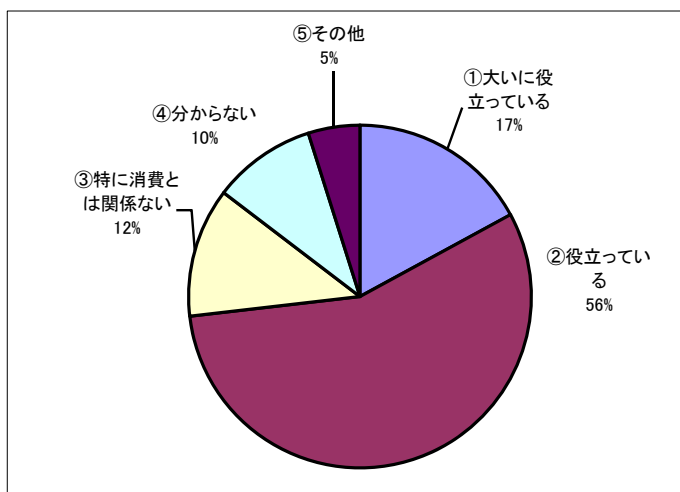
生産者



回答内容	回答数
①大いに役立っている	3
②役立っている	8
③特に消費とは関係ない	6
④分からない	1
⑤その他	0

N=18

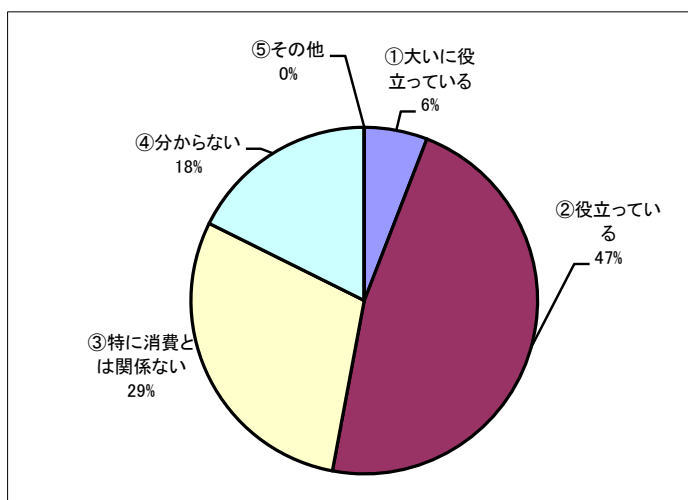
販売業者



回答内容	回答数
①大いに役立っている	7
②役立っている	23
③特に消費とは関係ない	5
④分からない	4
⑤その他	2

N=41

茶業関係団体

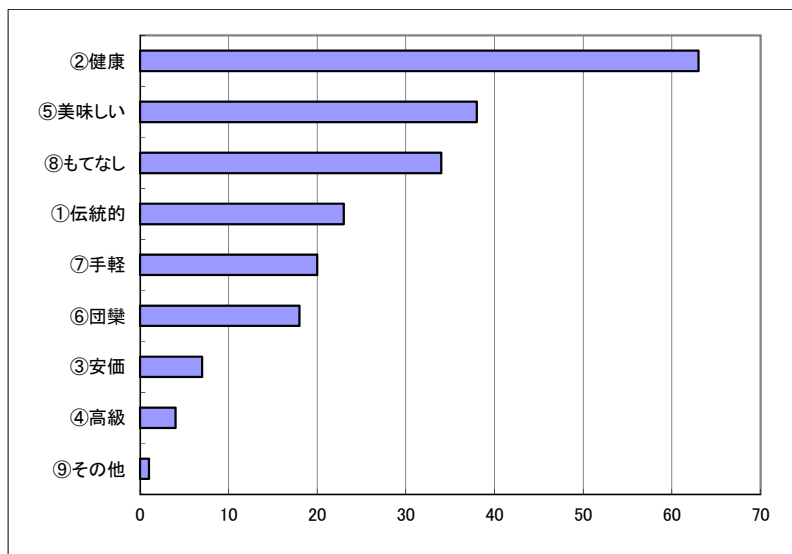


回答内容	回答数
①大いに役立っている	1
②役立っている	8
③特に消費とは関係ない	5
④分からない	3
⑤その他	0

N=17

【設問26】茶の消費のキーワードは何だと思いますか(3つまで)

全体集計



回答内容	回答数
①伝統的	23
②健康	63
③安価	7
④高級	4
⑤美味しい	38
⑥団欒	18
⑦手軽	20
⑧もてなし	34
⑨その他	1

N=76

自由記述欄

<生産者>

- 一番おいしいお茶であること。
- 体の健康も大事ですが、人をおもてなす心が今は大切だと思います。

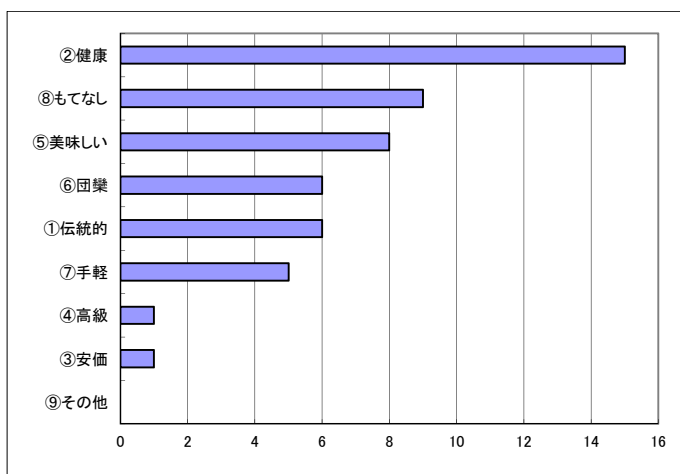
<販売業者>

- 特に今後は健康についてが、大事になると思う。
- 他のキーワードでは長続きしないと思う。
- 健康面でのアピールを心掛けたい。
- 健康は家族円満で人の集まる家にあり。
- 今の若い人は、お茶を飲まないから。
- 設問27と同じだが、若者向け・茶のスタイルの変化。
- 特に若い消費者向けには「味」よりも「香り」だと思う。
- ①～⑧全てだと思います。あと、教育もあるのかなあと思います。

<茶業関係団体>

- おいしくて健康にも良い茶は最高に飲み物だと思います。

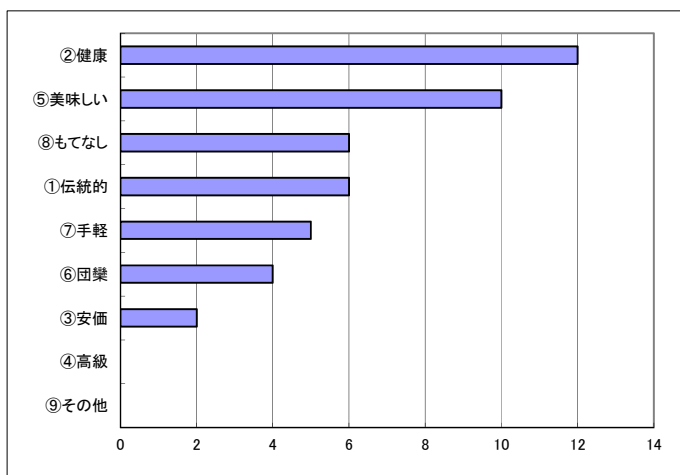
生産者



回答内容	回答数
①伝統的	6
②健康	15
③安価	1
④高級	1
⑤美味しい	8
⑥団欒	6
⑦手軽	5
⑧もてなし	9
⑨その他	0

N=18

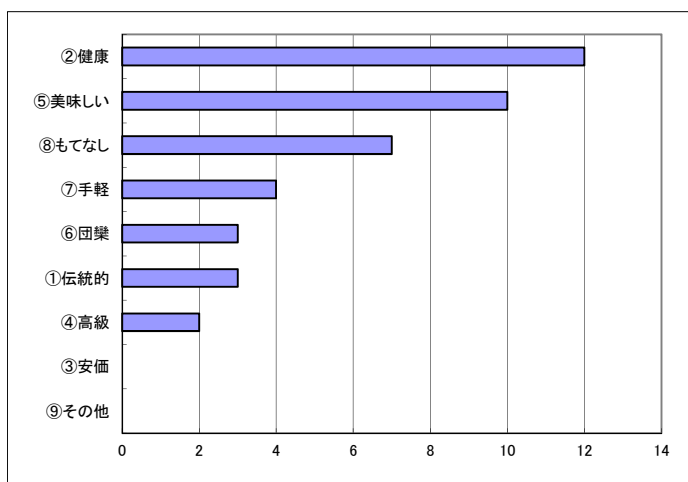
販売業者



回答内容	回答数
①伝統的	14
②健康	35
③安価	6
④高級	1
⑤美味しい	21
⑥団欒	10
⑦手軽	11
⑧もてなし	18
⑨その他	1

N=41

茶業関係団体

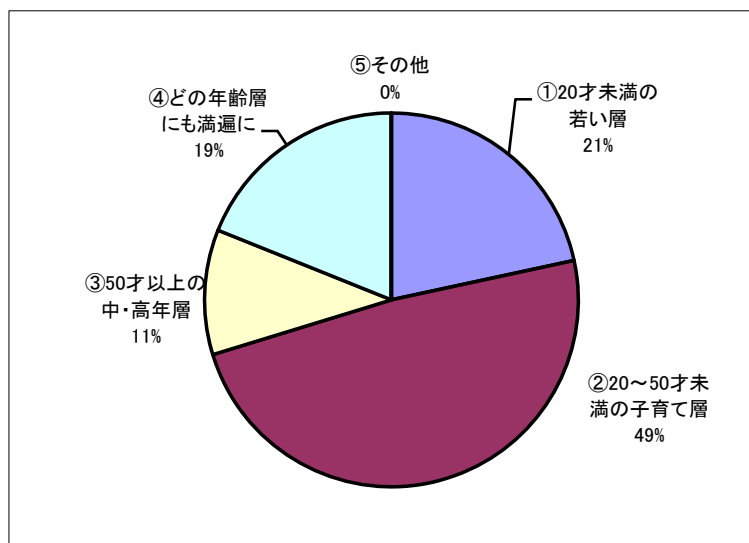


回答内容	回答数
①伝統的	3
②健康	12
③安価	0
④高級	2
⑤美味しい	10
⑥団欒	3
⑦手軽	4
⑧もてなし	7
⑨その他	0

N=17

【設問27】茶の消費拡大に向けて主にどの年齢層をターゲットにすべきだと思いますか

全体集計



回答内容	回答数
①20才未満の若い層	16
②20～50才未満の子育て層	36
③50才以上の中・高年層	8
④どの年齢層にも満遍に	14
⑤その他	0

N= 74

自由記述欄

<生産者>

- 20歳未満の若い人が飲んでくれることで、子育て層や中高年層を動かして。
- 子供のころから家庭にお茶があれば、将来違和感なくお茶を消費する世代となってくれると思う。
- 50才以上の需要というのは飽和しているので若い世代に目を向ける。
- 健康指向が強くなってくる年代を。

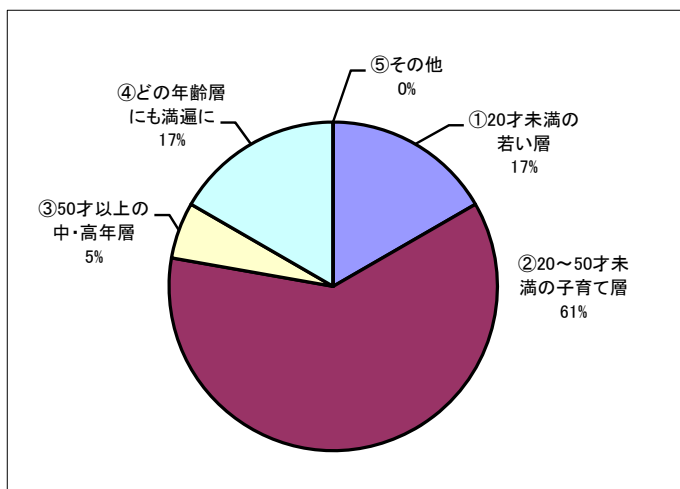
<販売業者>

- 健康を一番気にする年代がいいと思います。
- すでにお茶を飲む習慣を持たずに大人になった人はこれからも飲まないと思うので若い人の方が良いと思う。
- 親が子供にお茶を飲ませることが大切と感じる。
- 若い層の急須で飲む人、お茶を飲む人を増やす。
- 将来のユーザーを育てる。
- 親になると子供にはジュースや甘い物はあまり飲ませたくないという意識が高くなったので、そういう世代を狙って親にもお茶の良さを知ってもらおうチャンスだと考えます。
- 小学校低学年から茶に接する機会を増やすべき。
- やはり茶の消費の多い層を一番に考えるべきだと思う。
- 急須を各家庭に一つ持ってもらおう。
- 茶の機能もてなしなどのイメージを一番意識するだろう世代のため。
- 急須が無い家庭が増えているので。
- 女性

<茶業関係団体>

- 幅広い年齢層に普及することで安定した需要を得られると思う。
- 消費拡大へは普段の生活で習慣として茶を飲んでいただくことが、求められるので今後の消費が見込まれる若年層へ提案する可能性が高い子育て層が良いと思う。
- 子育て層をターゲットにすることで、その子どもにも茶に興味をわくので。
- 中心は、中高年層でも、その下の層にも目を向けていくべきである。
- 親に浸透しない限り若い子供世代には飲む機械は無いと思う。

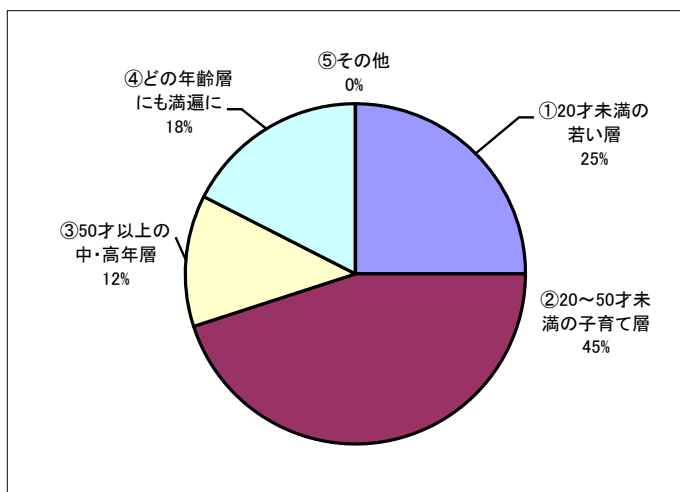
生産者



回答内容	回答数
①20才未満の若い層	3
②20～50才未満の子育て層	11
③50才以上の中・高年層	1
④どの年齢層にも満遍に	3
⑤その他	0

N=18

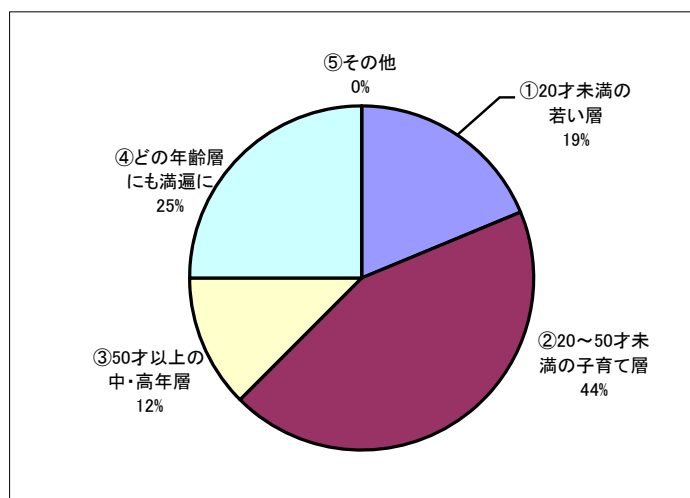
販売業者



回答内容	回答数
①20才未満の若い層	10
②20～50才未満の子育て層	18
③50才以上の中・高年層	5
④どの年齢層にも満遍に	7
⑤その他	0

N=40

茶業関係団体

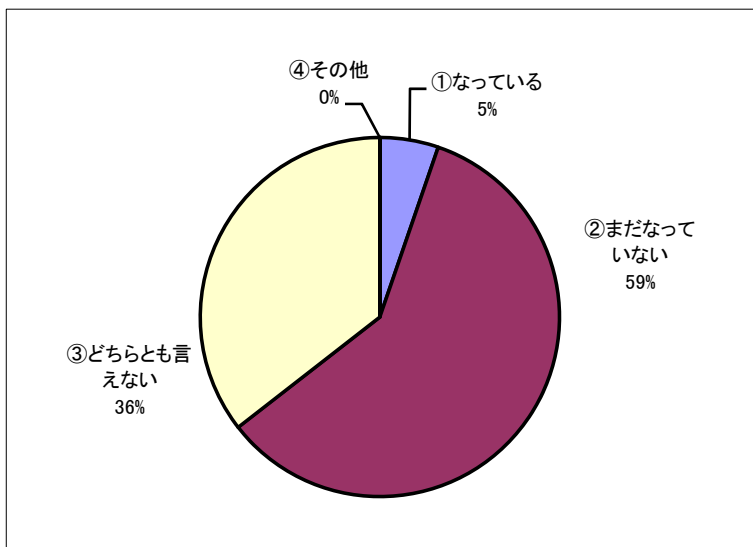


回答内容	回答数
①20才未満の若い層	3
②20～50才未満の子育て層	7
③50才以上の中・高年層	2
④どの年齢層にも満遍に	4
⑤その他	0

N=16

【設問28】茶業界は消費者目線になっていると思いますか

全体集計



回答内容	回答数
①なっている	4
②まだなっていない	45
③どちらとも言えない	27
④その他	0

N=76

自由記述欄

<生産者>

- 生産や流通が優先になってしまっている場面が多々あると思う。
- なっていれば、今の状況になっていないし、多少改善されていると思う。
- 飲み方を知らない人が多すぎる。

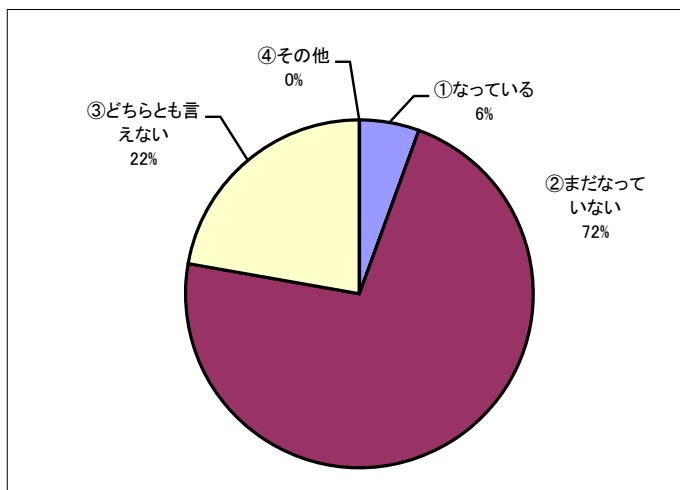
<販売業者>

- ニーズに十分対応していないと思う。
- アンケートなど、今後も消費者から色々意見を聞く。
- 消費者と茶業界では温度差がある。
- 他業界を見るべきです。
- 様々な品種や淹れ方など、まだまだこれからだと思います。
- 今まで一方通行で末端の声は帰ってこなかったような気がします。作ったら終り売ったら終りの時代ではないのかもしれませんが。
- どうやったら売れるかを前提にしている。
- さまざまな取り組みがあるが、消費拡大までいっていない。
- 消費者の女性目線での商品開発などをもっと行うべき。

<茶業関係団体>

- 消費者のニーズに合わせた生産販売を行っているので消費者目線になっていると思う。

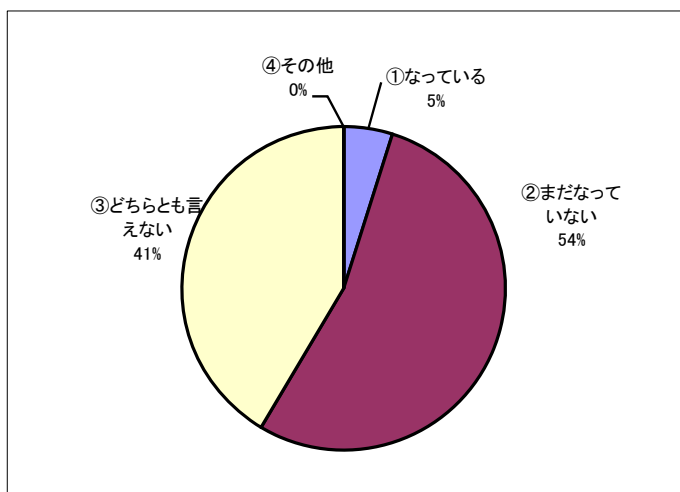
生産者



回答内容	回答数
①なっている	1
②まだなっていない	13
③どちらとも言えない	4
④その他	0

N=18

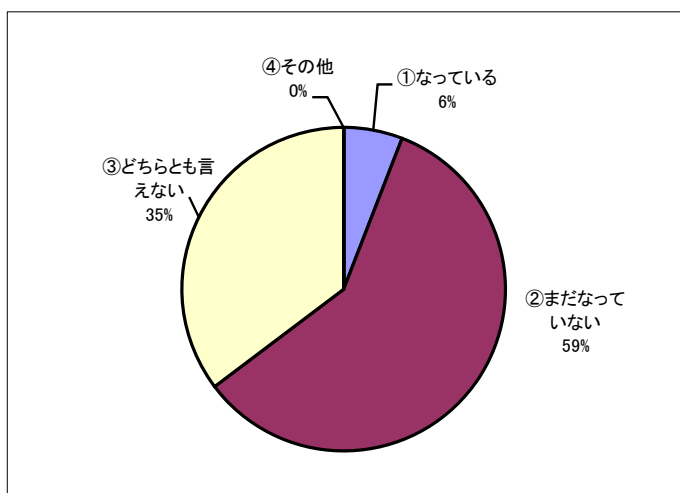
販売業者



回答内容	回答数
①なっている	2
②まだなっていない	22
③どちらとも言えない	17
④その他	0

N=41

茶業関係団体

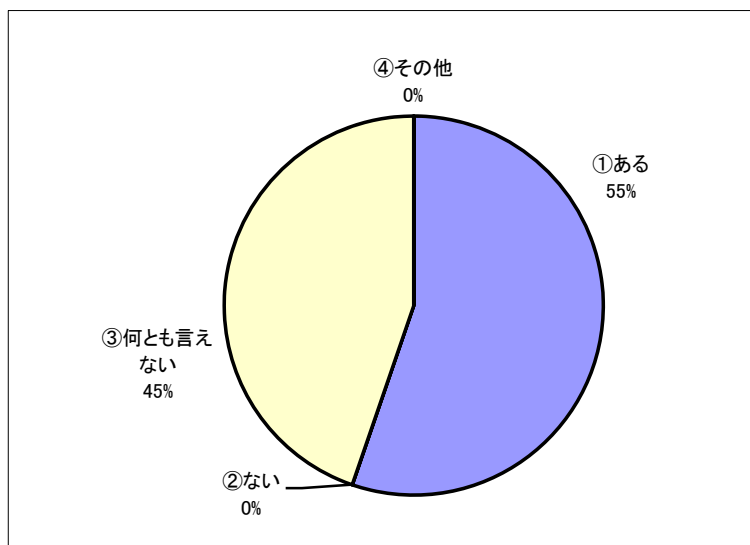


回答内容	回答数
①なっている	1
②まだなっていない	10
③どちらとも言えない	6
④その他	0

N=17

【設問29】日本の茶業の将来性についてどう思いますか

全体集計



回答内容	回答数
①ある	42
②ない	0
③何とも言えない	34
④その他	0

N=76

自由記述欄

<生産者>

- 全体のことでないですが、頑張っている人は上向くと思います。

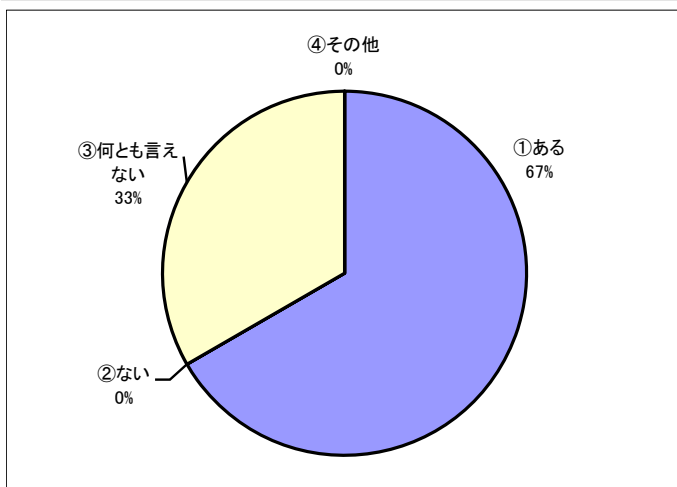
<販売業者>

- まだまだ売り先も売り方も色々ある。
- 現状では厳しいが新たな取り組みを進めるほかない。
- 現状では厳しいと感じる。しかし、何か手を打って明るくしていかなければならない。
- 変革と共に栄えると思います。
- 穴になっている消費の道はまだあると思います。

<茶業関係団体>

- 茶の製法などを開発することで、また新しい将来性があると思います。
- 販売方法や新たな商品開発などのアイデアを積極的に行えばまだまだ将来性はあると思う。

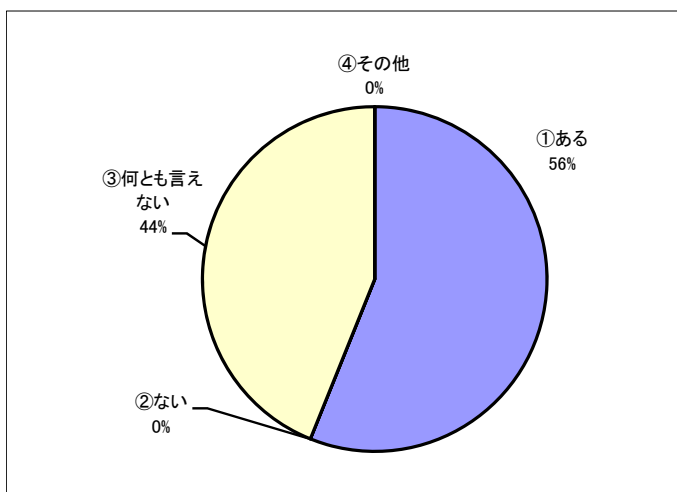
生産者



回答内容	回答数
①ある	12
②ない	0
③何とも言えない	6
④その他	0

N=18

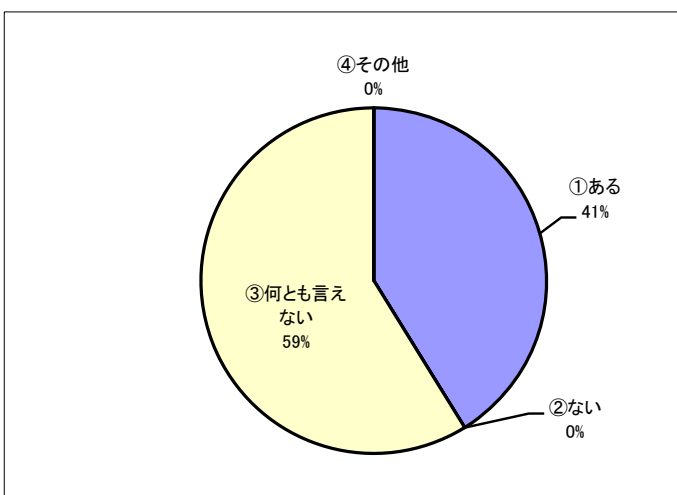
販売業者



回答内容	回答数
①ある	23
②ない	0
③何とも言えない	18
④その他	0

N=41

茶業関係団体

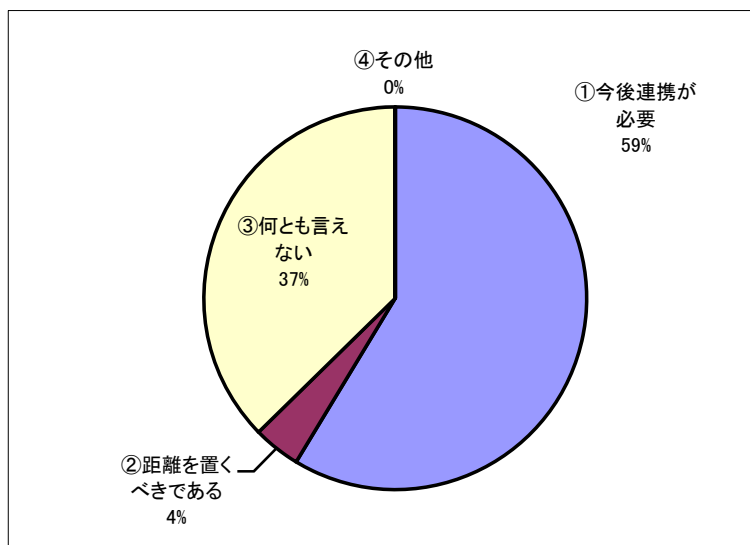


回答内容	回答数
①ある	7
②ない	0
③何とも言えない	10
④その他	0

N=17

【設問30】大手茶業者・茶飲料業者との関係についてどう思われますか

全体集計



回答内容	回答数
①今後連携が必要	44
②距離を置くべきである	3
③何とも言えない	28
④その他	0

N=75

自由記述欄

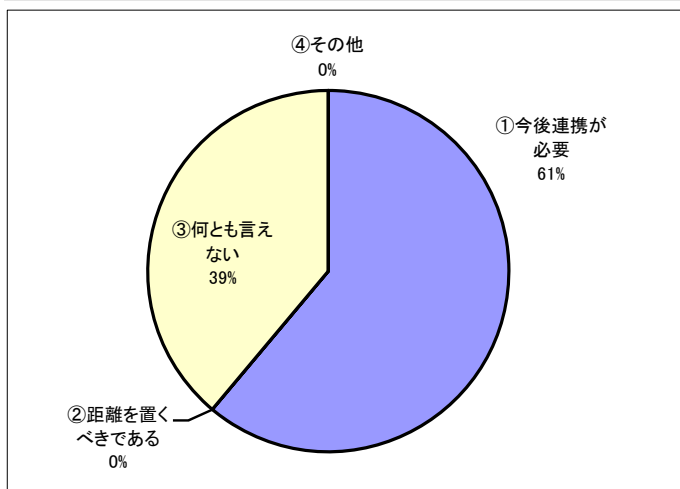
<販売業者>

- 二茶の消費につながるなら。
- その存在は認めるべきですが、役割の面で分けて考えるべきである。
- 当然、利益、不利益の話になると思う。
- 需要もある以上連携は必要だが、価格のみを追求した結果の品質低下、イメージ低下は避けるべき。
- 大きく差別化をしてもよいと思います。少が支える大であります。
- 形は違えど、飲料メーカーがお茶の宣伝をしてくれているのは事実だと思います。
- お互い大、小の出来る事、出来ない事、様々ありますがお茶を扱う物として業界として今後とも連携・協力して盛り上げていかなければならないと思います。

<茶業関係団体>

- 連携して茶業を盛り上げてほしい。
- 販売形態の拡大による消費増につながる可能性。
- 国内消費に限度があり、海外向けに飲料が動いており、再生産を考えた対応が必要だと思います。

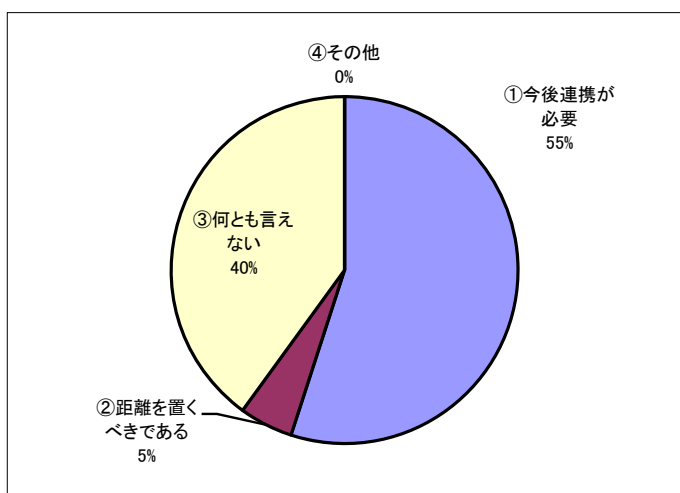
生産者



回答内容	回答数
①今後連携が必要	11
②距離を置くべきである	0
③何とも言えない	7
④その他	0

N= 18

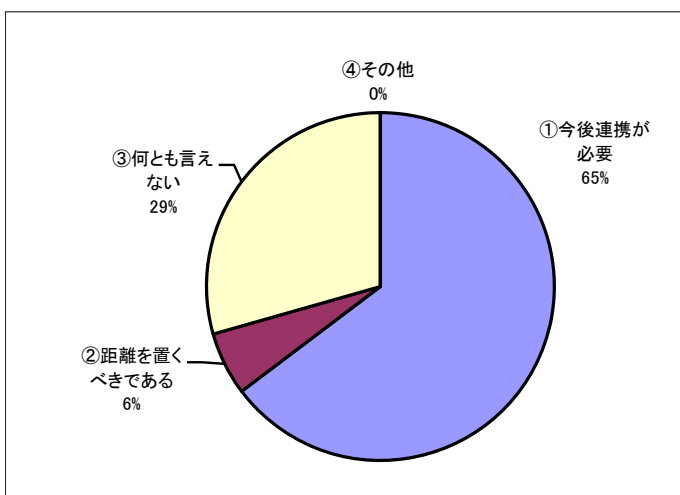
販売業者



回答内容	回答数
①今後連携が必要	22
②距離を置くべきである	2
③何とも言えない	16
④その他	0

N= 40

茶業関係団体

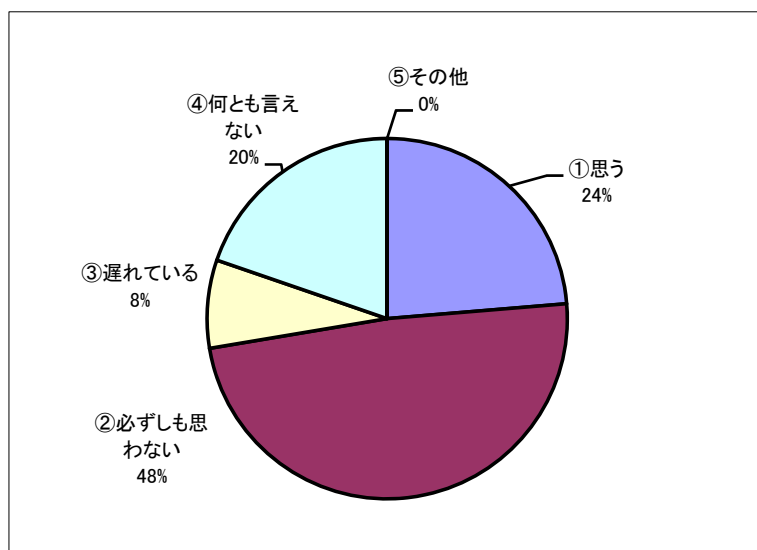


回答内容	回答数
①今後連携が必要	11
②距離を置くべきである	1
③何とも言えない	5
④その他	0

N= 17

【設問31】日本の茶業は世界で最も先進的だと思いますか

全体集計



回答内容	回答数
①思う	18
②必ずしも思わない	37
③遅れている	6
④何とも言えない	15
⑤その他	0

N=76

自由記述欄

<生産者>

- 残留農薬規制や衛生面では遅れをとっていると思う。
- 茶業界の流れは少し古い気がします。

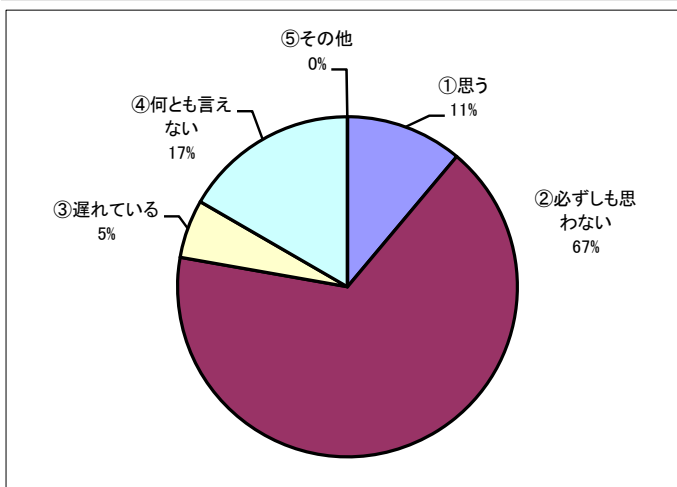
<販売業者>

- 個人農家が多すぎる。
- 残留農薬の基準値などの点から輸出のチャンスを逃がしている。
- 機械化が進んでいると思います。
- 日本の特徴をすべて凝縮しているものだと思う。
- 衛生面の取組を強化すべきか。
- 中国、台湾の萎凋の技術は素晴らしいと思う。
- 生産工場においては今後考えないと維持経費が負担となる。
- 売り方という面では数えきれない種類がある中国の方が進んでいる状態だと思う。

<茶業関係団体>

- 海外にも多様な茶の文化があるので、最も先進的とは言い切れない。
- 衛生面や設備等では世界で最も先進的であるが、投資が大きすぎる。

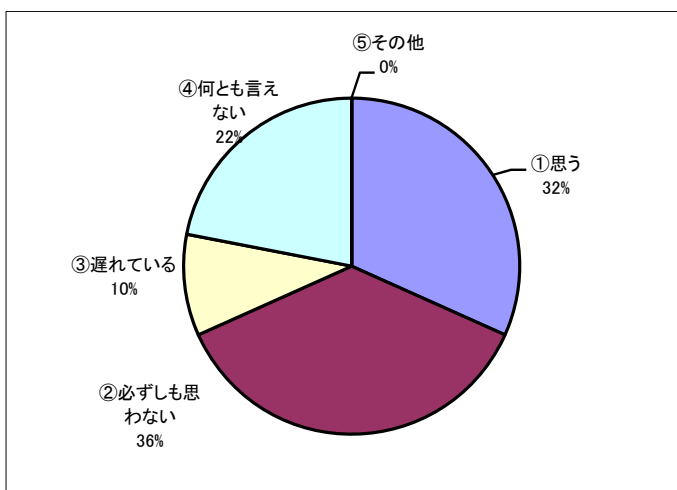
生産者



回答内容	回答数
①思う	2
②必ずしも思わない	12
③遅れている	1
④何とも言えない	3
⑤その他	0

N=18

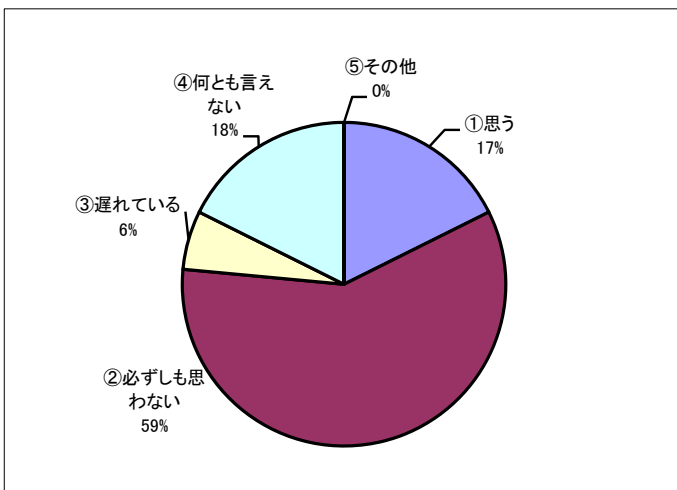
販売業者



回答内容	回答数
①思う	13
②必ずしも思わない	15
③遅れている	4
④何とも言えない	9
⑤その他	0

N=41

茶業関係団体

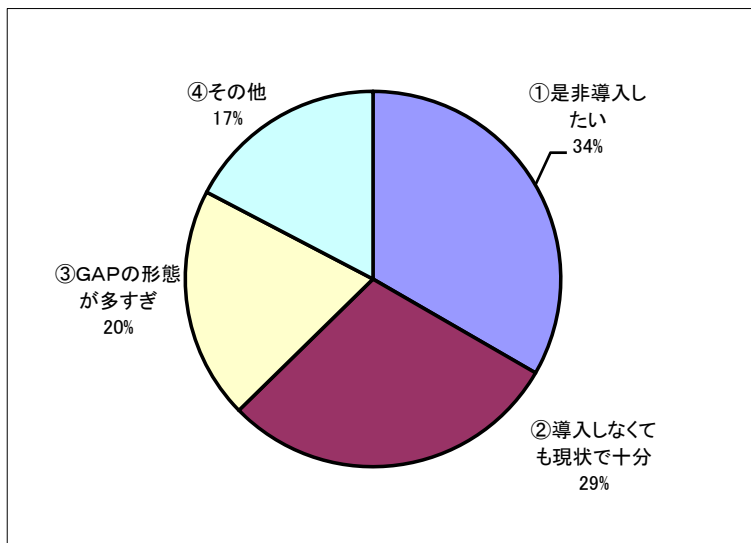


回答内容	回答数
①思う	3
②必ずしも思わない	10
③遅れている	1
④何とも言えない	3
⑤その他	0

N=17

【設問32】日本の茶業における「GAP」の現状をどう思いますか

全体集計



回答内容	回答数
①是非導入したい	25
②導入しなくても現状で十分	22
③GAPの形態が多すぎ	15
④その他	13

N=75

自由記述欄

<生産者>

- もっと導入例の負担を減らして欲しい。
- 良くわからない。
- 意味がない。

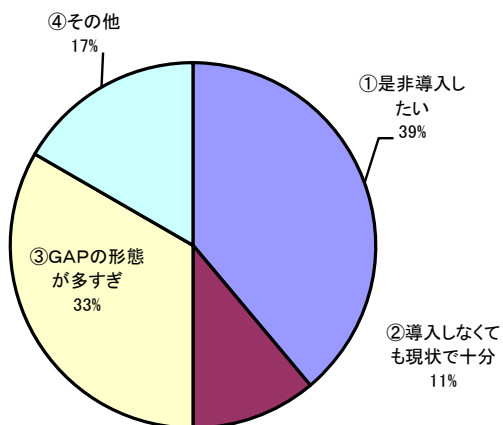
<販売業者>

- 販売業者目線では、消費者の信頼を得たいため。
- すみません。「GAP」が現在、流通段階においてどの様な価値があるものであるのか良く知りません。
- もっとわかりやすく。
- GAPの意味がわからない。
- 消費者の関心が更に上がるようにすると導入検討は必要か。
- 「GAP」を導入しても、消費者には伝わっていない。
- よく分からない。
- 形態が多く、生産者は反応できないことが多い。
- 生葉生産部門でできるのかと思う。
- 業界全体のレベル向上へ。

<茶業関係団体>

- 安全・安心のために必要。
- 後継者のいる生産者は、特に取り組んでもらいたい。
- 安全、安心の証明として必要であるが、経費がかかり過ぎハードルが高い。

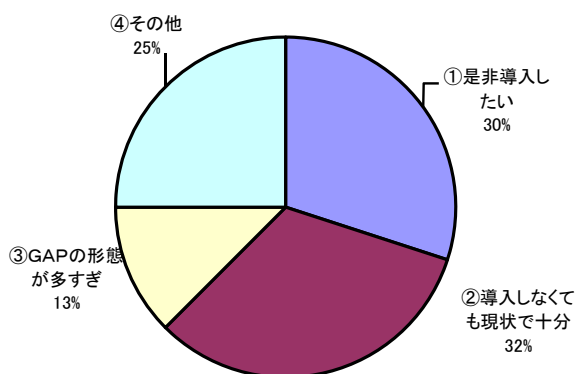
生産者



回答内容	回答数
①是非導入したい	7
②導入しなくても現状で十分	2
③GAPの形態が多すぎ	6
④その他	3

N= 18

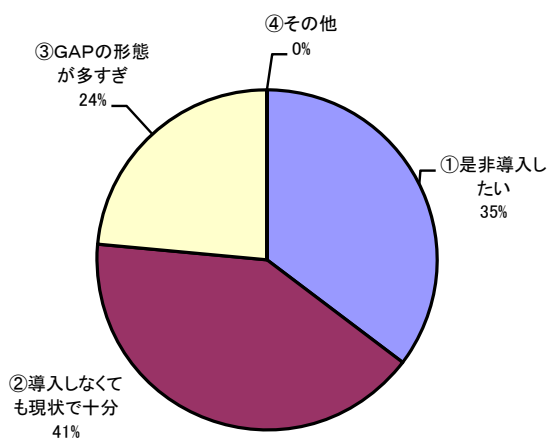
販売業者



回答内容	回答数
①是非導入したい	12
②導入しなくても現状で十分	13
③GAPの形態が多すぎ	5
④その他	10

N= 40

茶業関係団体

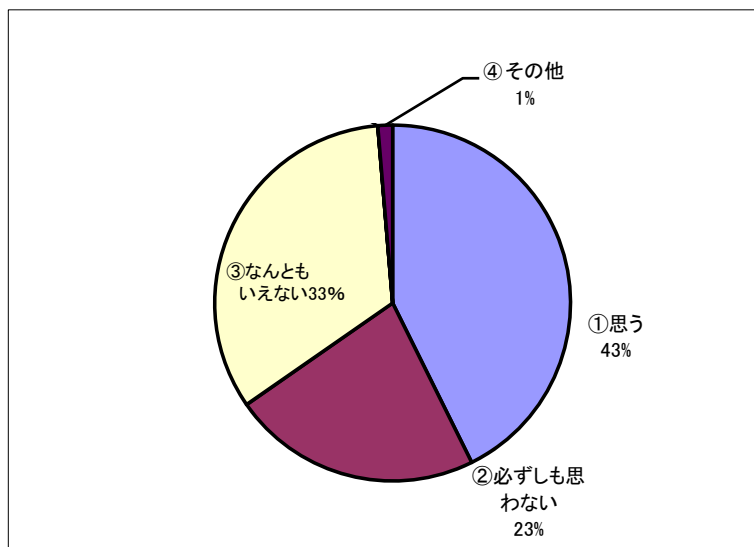


回答内容	回答数
①是非導入したい	6
②導入しなくても現状で十分	7
③GAPの形態が多すぎ	4
④その他	0

N= 17

【設問33】葬儀の返礼品(会葬)の茶について一部品質の悪いお茶が評判を落としているとの意見がありますがどう思いますか

全体集計



回答内容	回答数
①思う	32
②必ずしも思わない	17
③なんともいえない	25
④その他	1

N=75

自由記述欄

<生産者>

- そういうお茶が本当にあるとするなら問題だと思う。
- 大体のお茶がまずい。

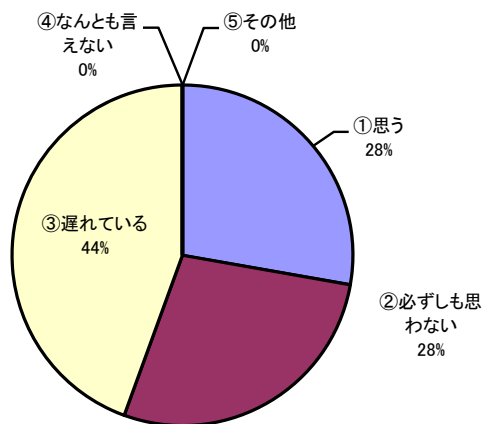
<販売業者>

- もっと評判を落として返礼品からはずされることを期待します。(無理に返礼品の安いお茶を飲んでもらえなくてもよいため)
- 品質の悪いお茶の流通は消費減退の原因の一つだと思います。
- 葬祭業者が利幅の取りすぎ。
- 誰がどれを対象に意見している？
- 安価なものが出回りすぎて味が良くない。イメージダウン。
- 最近の価格高を考えると品質低下は仕方がない。
- 稀に聞くこともあるが、そうは思わない。
- 葬儀屋業界への仕入価格が低い以上、仕方がない。
- グラム数を減らしてでも良いお茶を入れるべきだと思います。
- かなりひどい。

<茶業関係団体>

- 返礼品のお茶は、飲む人が多いため、品質は重要だと思う。
- 返礼品茶の茶業界にとってはPRの一つだと思うのでおいしい茶を使うべきだと思う。

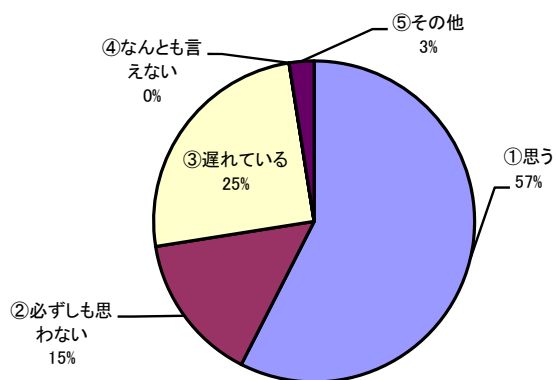
生産者



回答内容	回答数
①思う	5
②必ずしも思わない	5
③遅れている	8
④なんとも言えない	0
⑤その他	0

N=18

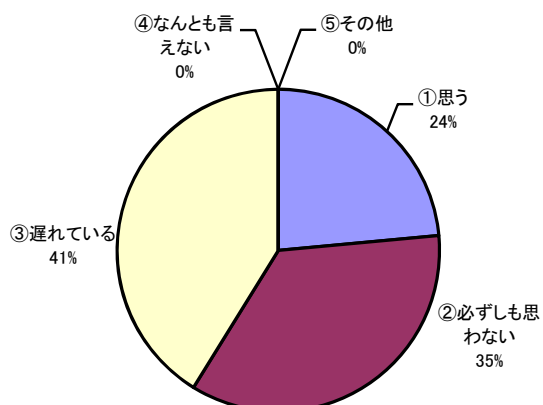
販売業者



回答内容	回答数
①思う	23
②必ずしも思わない	6
③遅れている	10
④なんとも言えない	0
⑤その他	1

N=40

茶業関係団体

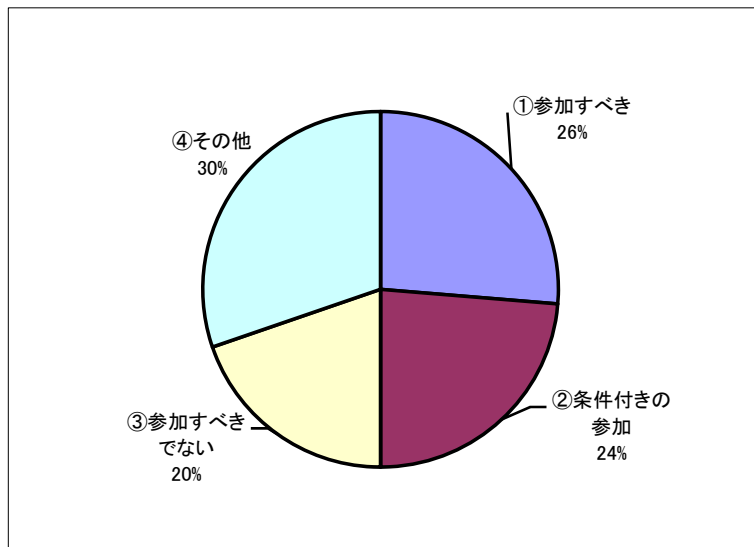


回答内容	回答数
①思う	4
②必ずしも思わない	6
③遅れている	7
④なんとも言えない	0
⑤その他	0

N=17

【設問34】日本のTPPへの対応を茶業関係から見てどう思いますか

全体集計



回答内容	回答数
①参加すべき	20
②条件付きの参加	18
③参加すべきでない	15
④その他	23

N=76

自由記述欄

<生産者>

- 輸出に関しては販路拡大のチャンスになるのではないかと思います。
- 不平等な条件での参加になるから辞めるべき。
- しっかり意見をすれば良し。
- 今の流通システムや経営に重度のストレスがかかる。

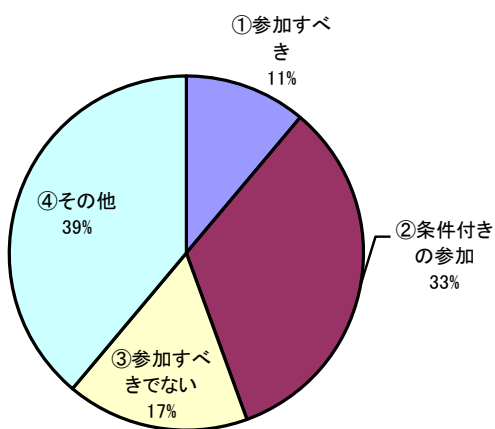
<販売業者>

- 外国の安価なお茶が輸入されたら、日本茶は、より売れなくなるから条件付きがいいと思います。
- 輸出が増える。
- プラス、マイナス両面が考えられるが、何か一つでもそこから学ぶことがあるのでは、と期待。
- 国内の消費量の変化、輸出への期待など。
- それによってただちに国内の消費を脅かす競合が入ってくる事は無いと思う。
- 茶業界での判断は難しい。
- 他飲料という競合は増えるが、直接の代替品は無いため。
- 輸入より輸出のため。

<茶業関係団体>

- 安いお茶は輸入されるが、海外志向は高くなる。
- もしくは条件付きでの参加。
- 茶業限定で考えるなら、参加しても良いと思う。
- 日本の農業に不利なことは参加すべきではない。

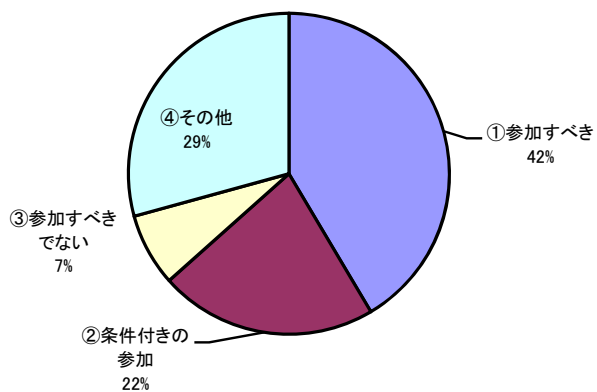
生産者



回答内容	回答数
①参加すべき	2
②条件付きの参加	6
③参加すべきでない	3
④その他	7

N=18

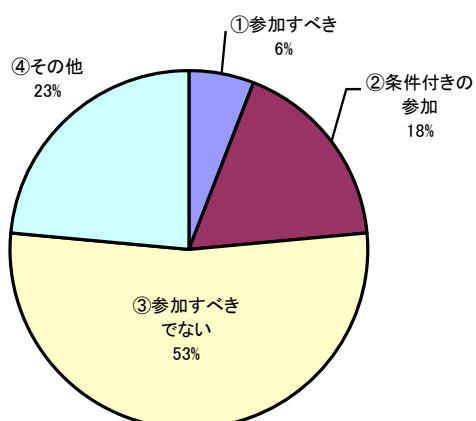
販売業者



回答内容	回答数
①参加すべき	17
②条件付きの参加	9
③参加すべきでない	3
④その他	12

N=41

茶業関係団体



回答内容	回答数
①参加すべき	1
②条件付きの参加	3
③参加すべきでない	9
④その他	4

N=17

日本茶ニュービジネス育成強化運営協議会